平成２９年度版

足柄ふれあいの村

「利用・活動の手引き」

神奈川県立足柄ふれあいの村

〒250-0121　南足柄市広町 1507

TEL 0465-72-2010　/　FAX 0465-72-2013

目　次

◆自然体験活動を通して・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1
◆施設の概要について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2
1　利用について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　4
2　申込みから利用まで・・・・・・・・・・・・・・・・・　5
3　利用にかかる費用・・・・・・・・・・・・・・・・・・　6
4　入村から退村までの流れ・・・・・・・・・・・・・・・　7
5　寝具とリネンについて・・・・・・・・・・・・・・・・　11
6　利用にあたっての確認とお願い・・・・・・・・・・・　12
7　持ち物と貸出・販売物品について・・・・・・・・・・　14
8　安全対策について・・・・・・・・・・・・・・・・・・　16
★下見チェックリスト・・・・・・・・・・・・　20
★村内マップ・・・・・・・・・・・・・・・・・　21
9　ふれあいの村の情報・・・・・・・・・・・・・・・・・　22
10　村近隣・南足柄市周辺地図・・・・・・・・・・・・・　23
11　建物平面図・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　24
12　提携プログラムについて・・・・・・・・・・・・・・　28
13　活動プログラム・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　29
14　提出書類記入例・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　33
15　近隣施設・周辺散策・体験活動の情報・・・・・・・　38

「利用・活動の手引き」について

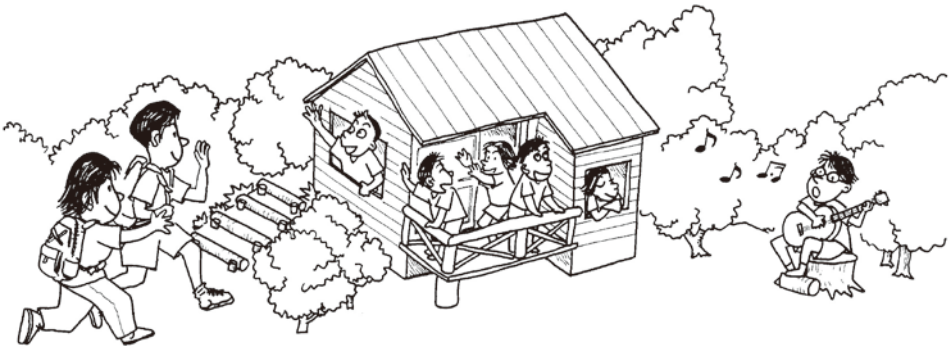
この手引きは、施設・設備の概要や利用申込みから実際の利用までの流れなどを正しくご理解いただくとともに、足柄ふれあいの村に関する情報を提供することにより、皆様のふれあい活動がより充実したものとなるように作成しています。

またこの手引きは、計画段階だけではなく、村を利用される当日もお手元に置いていただき、その都度必要なページを参照し、ご活用ください。

なお、インターネットホームページからのダウンロードが可能です。

＊足柄ふれあいの村ホームページ →　http://www.ashigara-fureai.com/

その他、利用に必要な申込書などのダウンロードも可能です。必要に応じてご活用ください。



足柄ふれあいの村は、自然体験活動を通して・・・

①自然に親しみ、自然への理解を深めます。

②自然の営みや美しさに感動する感性をはぐくみます。

③自然と人間との関わりや「いのち」を大切にする心をはぐくみます。

④仲間をおもいやる心や自立心・協調性をはぐくみます。

⑤安全に対する知識・技術を身につけ、理解を深めます。

＊必要なページ、マップ類はコピーしてご利用いただけます。
＊年度ごとに内容を更新しておりますのでご注意ください。
＊当該年度内は、捨てずにお手元に置いてご活用ください。

施設の概要について

施設名称：神奈川県立足柄ふれあいの村
所　在 地：神奈川県南足柄市広町 1507
敷地面積：72,179.03 ㎡　標高：200m～270m

◆宿泊コテージ（３８室）

【利用時間】　入村日１１：００～退村日１０：００
・１０～２０名程度でのミーティング等が可能です。
・コテージの割り当ては当村で行うため、部屋の指定は出来ません。

●Ａコテージ（○○村）　定員１０名×３０室
●Ｂコテージ（○○山荘）定員５０名
（１２名×２室＋１３名×２室）×２棟
・車イス用トイレ、シャワー室あり。

◆野外炊事場（４ヵ所）

【利用時間】６：００～２１：００
・第１～第３炊事場、炊事工作棟炊事場
・各炊事場ともカマドが１２、水栓が１８
・炊事工作棟炊事場、第１、第３炊事場にはピザ窯（　）が併設されています。

◆工作棟と工作室

【利用時間】６：３０～２１：３０
・クラフト用の工具を常備しています。
（用具庫の鍵は事務室で貸出いたします）
・簡易なミーティングや雨天時の食事場所としてもご利用が可能です。
●工作棟（１４０㎡）
・一度に１００名程度のご利用が可能です。
（座席数８０＋板の間）
●炊事工作棟工作室（５９㎡）
・一度に３０名程度のご利用が可能です。
（座席数４８）

◆管理棟【利用時間】　６：３０～２２：３０

《１階》
●事務室、警備員室
・緊急時、コテージ内よりインターホンで連絡が取れます。
●大会議室【利用時間】　６：３０～２２：００
（１４０㎡）１００名程度収容可能
（机やイスを使用する場合は８０名程度）
・ビデオ（ＶＨＳ・ＤＶＤ※プロジェクターとスクリーンを使用しての鑑賞となります）、ピアノが常設されています。
・折り畳み式の机とイスがあり、研修等にご使用できます。
＊キャンドルファイヤーの実施が可能です。キャンドルファイヤーの実施時間は、２１時３０分までとなります。
●公衆電話
●保健室
・ベッド３床

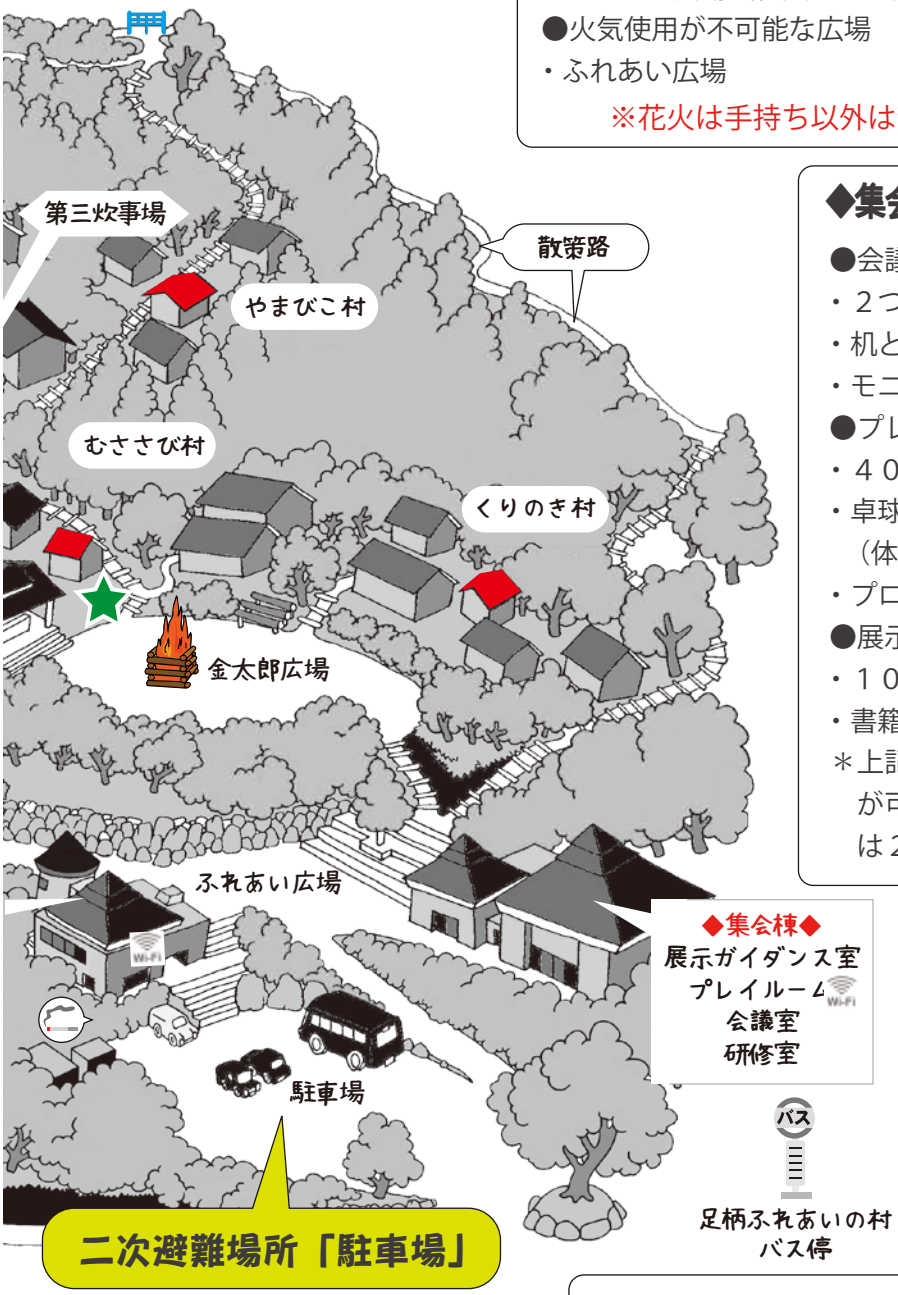
《２階》
●食堂
・ビュッフェ形式（２３９席：夏季）
（２３３席：冬季）
・売店
●男女浴室
【利用時間】　１７：００～２２：３０
＊引率者も含め、必ずこの時間内に入浴を済ませてください。
●リネン室
・シーツの貸出、返却の場所です。

◆門扉（　印 村内3か所）

●そよかぜ広場門扉
・夜間１８：３０～翌６：３０施錠
●丸太の森連絡通路門扉
・夜間１８：３０～翌６：３０施錠
●散策路上（やまびこ村上）門扉
・終日施錠（※鍵の貸出有り）

◆広場【利用時間】 ６：３０～２１：００

・昼間は入村式・オリエンテーションをはじめ、野外ゲームや食事場所として、夜間はキャンプファイヤー、花火などのご利用可能です。
・キャンプファイヤー、花火などは２０：３０まで。
●火気使用（キャンプファイヤー、花火、たき火）が可能な広場
・そよかぜ広場、金太郎広場、杉の子広場
・こもれび広場（花火・たき火程度）
●火気使用が不可能な広場
・ふれあい広場
※花火は手持ち以外は禁止です。



◆集会棟【利用時間】 ６：３０～２２：００

●会議室・研修室（１０３㎡）
・２つの部屋に仕切ることが可能です（各３０名）
・机とイスを使用した研修が可能です。
・モニター、ビデオ（ＤＶＤ/ＶＨＳ）を常設。
●プレイルーム（４２３㎡）
・４００名収容の多目的ホール
・卓球、バドミントン、演奏などが可能です。
（体育館としての機能、設備はありません）
・プロジェクターを使ってビデオ上映が可能です。
●展示ガイダンス室（１４１㎡）
・１００名程度収容が可能です。
・書籍、モニター、ＤＶＤを常設。
＊上記の各部屋ともキャンドルファイヤーの実施が可能です。キャンドルファイヤーの実施時間は２１時３０分まで。（※キャンドル台は３台）

◆野外トイレ棟（6ヶ所）

・Ａコテージには、室内にトイレはありません。各村ごとに１ヶ所ある、野外トイレ棟をご利用ください。
・男女共に和式便器と洋式便器を備えています。

◆薪倉庫（3ヶ所）★ 印の部分

・炊事やキャンプファイヤーに使用する薪の受け取り場所です。

※このマップはデフォルメされていますので、建物の位置関係や方向に誤差があります。
※より正確な配置図は、２１ページの村内マップをご覧ください。

◆駐車場【解錠時間】 ６：３０～２１：３０

●駐車場
・乗用車約４０台（または大型バス８台）の駐車が可能です。
・コテージ１室につき、１台分の割り当てです。
＊台数に限りがある為、乗り合わせてのご来村にご協力ください。
●足洗い場
●リヤカー置き場
●喫煙場所 → 駐車場奥足洗い場の裏のみ。吸い殻のお持ち帰りにご協力ください。詳細は１２ページをご覧ください。

Ⅰ　利用について

(1) 利用の対象・目的など

家族・小グループ、学校・団体等、どなたでもご利用できます。
○幼稚園、保育園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、大学、各種専門学校など。
○学童クラブ、子ども会、スポーツ少年団など。
○学校の部活動・サークル、市民サークル、ボランティアグループなど。
○家族、友人、同窓会、地域の自治会や老人会など。
○研修や交流を目的とした企業、公共団体など。

(2) 利用の条件

○活動内容として、営利を目的とした活動、政治的活動、布教活動などを行うことは出来ません。
○中学生・高校生のみの利用については、引率者がいる場合を除き、保護者の同意書を必要とします。
　小学生以下の者が引率者なしで利用することは出来ません。
○飲酒を伴う行事を主な目的とした利用は出来ません。宴会、パーティーなどがこれに該当します。
○施設内の活動場所は、利用打合せ会における各団体間の調整により決定します。
○県民の利用に向け、自主活動・自主運営を施設運営のコンセプトとしております。
○破損箇所については、実費弁償をしていただいております。
○ペット類を同伴してのご利用は出来ません。（盲導犬等を同伴する場合はお気軽にご相談ください。）
○公共のマナーに反し、他の利用者の方にご迷惑を及ぼす行為と認められる時は、利用を中止していただく場合がありますのでご了承ください。

(3) 利用ができない日

○１２月２８日から１月４日までの期間（休所日）
○その他、施設・設備の点検、整備のため利用ができない場合があります。

(4) 利用の区分

○宿泊利用：利用当日の１１：００～退村日の１０：００まで
○日帰り利用：利用当日の１１：００～１６：００まで
　（宿泊施設や活動施設、駐車場に空きがある場合、９：００からの利用が可能です）

◎利用に伴う個人情報の取り扱いについて

1．足柄ふれあいの村は、神奈川県個人情報取扱業務登録事業所です。
2．足柄ふれあいの村の利用にあたっては、利用申込書の必要事項として、代表者及び利用責任者の住所・氏名・電話番号等を記載していただくこととし、これらの記載を拒否される場合には、利用をお断りする場合があります。
3．足柄ふれあいの村の利用にあたっては、旅館業法に基づき「簡易宿泊者名簿」に宿泊者全員の住所・氏名・電話番号・年齢・職業の記載が必要になります。
（日本国内に住所のない方は、旅券番号の記載が必要です）
4．「利用申込書」「宿泊者名簿」などによって取得いたしました個人情報は、個人情報保護法に基づき、厳重な管理を行います。
5．個人情報の利用目的は、足柄ふれあいの村の利用に関することに限定し、他の目的に使用しないこととします。
6．法令に定める場合を除き、第三者からの開示請求には応じません。

2　申込みから利用まで

※利用予約の電話受け付けは、９：００～１７：００です。
８月１日～２０日の宿泊利用は、抽選により決定致します。

1 申し込み

学 校	一般利用		日帰り利用
（県内の学校［大学・専門学校を除く］）	団 体	家族・グループ	
前年９月から 利用希望調査の実施 利用希望を調整の後、 前年１１月２０日以降に 決定通知を送付 利用申込書の提出（33 ページ参照）	利用を希望する月の ４ヵ月前の１日午前９時より 電話での申込み		利用を希望する月の 前月の１０日午前９時より 電話での申込み

※県内の学校（大学・専門学校など除く）については、利用希望調整が終了以降も、日帰り・宿泊利用を随時受付いたします。

2 利用書類の送付

利用月の３ヵ月前を目途に発送します

3 利用打ち合わせ会用書類の記入と提出

以下２点の書類作成と提出をお願いします

①『利用申込書』（上記提出済みの学校を除く）
②『活動計画書（素案）』（35 ページ参照）

4 利用打ち合わせ会への参加

利用月の２ヶ月前に開催します

・施設利用についての説明
・活動施設の割振りや時間調整
・宿泊コテージの割振り
↓
利用調整の結果に基づき、活動計画書の詳細を決定していただきます。
※欠席をされますと、活動場所の確保が困難となります。

5 利用書類の記入と提出

※各種提出書類はＨＰからダウンロードが可能です。

以下の書類を作成し、ご提出ください

利用月の前月の１日	利用月の１日
①『活動計画書（本案）』 ②『食事等申し込み書』 ③『バタ薪クラフト材料等注文書』	①『利用申込書』 ②『活動計画書（本案）』 ③『食事等申し込み書』 ④『バタ薪クラフト材料等注文書』

6 利用日前日までの確認・準備

◎［食数変更の最終連絡］キャンセルの場合は、日数によりキャンセル料が発生します。
　→詳しくは「食堂利用のご案内」を参照してください。
◎［宿泊者名簿の作成・確認］
　※入村・退村の日時、氏名、年齢、職種など記載漏れのないようにお願いします。（受付時に提出します）
　※宿泊する村別にご記入ください。
◎［利用人員の内訳確認］宿泊・日帰り別、男女別、年齢区分別に人数を確認してください。（受付時に必要です）

３　利用にかかる費用

足柄ふれあいの村の利用に関して必要となる費用は、以下の通りとなります。

<table>
<tr><th></th><th>施設利用料</th><th>寝具リース・リネン代</th></tr>
<tr><td>費　用</td><td>
<table>
<tr><th></th><th>宿泊利用
（1 人 1 泊につき）</th><th>日帰り利用
（1 人 1 回につき）</th></tr>
<tr><td>小・中学生</td><td>３２４円</td><td>１６２円</td></tr>
<tr><td>高校生</td><td>６４８円</td><td>３２４円</td></tr>
<tr><td>その他の方</td><td>1,０８０円</td><td>５４０円</td></tr>
</table>
</td><td>①寝具リース　１泊につき８０円
※コテージを利用する人数分をお支払いいただきます。

②リネン代　　１セット２７０円
※1 セット（枕カバー・毛布カバー・敷布団カバー）</td></tr>
<tr><td>算出方法</td><td>［当日の実利用者数 × 宿泊数 × 利用料］</td><td>①［当日の宿泊人数 × 宿泊数 ×８０円］
②［当日の貸出数 ×２７０円］</td></tr>
<tr><td>支払先</td><td>管理棟 1 階事務所</td><td>寝具業者　※管理棟 1 階事務所にて代行</td></tr>
<tr><td>支払方法</td><td>ご利用日当日
現金のみでの支払い（振込不可）</td><td>ご利用日当日現金での支払い
または後日振込み（手数料無料）</td></tr>
<tr><td>その他</td><td>※学齢未満の方並びに６５歳以上の方は無料となります。
※心身に障がいのある方は免除です。
※条例の改正に伴い、平成２８年度より利用料金の改定をしております。
※帯同するカメラマンや外部講師、ボランティア指導員の方等も利用料金が発生します。</td><td>※おねしょ等でコテージ内の寝具を汚してしまった場合、クリーニング代を実費お支払いいただきます。
<table>
<tr><th>掛け布団</th><th>敷布団</th><th>枕</th><th>毛布</th></tr>
<tr><td>2,９１６円</td><td>3,７８０円</td><td>４３２円</td><td>８６４円</td></tr>
</table>
※おねしょが不安なお子様には、おねしょマットの貸出（20 枚程度）がございますので、お声掛けください。</td></tr>
</table>

	食事代	販売品	提携プログラム
費　用	『食事・おやつ等申込書』でお申込みいただいた食事の合計金額	□野外炊事等で使用した薪代 □クラフト材料費 □火おこしセット使用料など ※販売品については、Ｐ１５参照	◇収穫体験プログラム費用 ※収穫体験プログラムについては、Ｐ２８参照
支払先	管理棟２階食堂業者	管理棟 1 階事務所	提携農園　※管理棟 1 階事務所にて代行
支払方法	ご利用日当日現金での支払い または後日振込み（手数料無料）	ご利用最終日現金での支払い または後日振込み	現金での支払い または現地での支払い
その他	※詳細は別紙『食堂利用のご案内』をご確認ください。	振込の場合手数料利用者負担	

４　入村の流れ

① 入村手続き（管理棟1階事務所）

《所要時間：約２０分》※手続きの時間を見越して入村ください。

◎入村時間　１１：００～１６：３０

◇１１：００までは、退村に伴う利用が優先となります。１１：００以前の利用を希望される場合は、活動施設と駐車場に空きがある場合に限り、利用可能です。事前にお問い合わせください。

◇コテージの鍵をお渡しする時間は１１：００からとなります。

◎利用人数の確認及び宿泊者名簿の提出

◇利用申込書の利用区分ごとに利用人数を確認します。
泊数・日帰り別、男女別、年齢区分別の人数を把握しておいてください。

◎料金の支払い→費用の詳細は左ページを参照してください。

◇利用料金
当日現金でお支払いください。

◇寝具リース料・リネン代（シーツ・枕カバー・毛布カバーのクリーニング代）
現金の場合は事務室でお支払いください。振り込みの場合は、振込用紙をお渡しします。
※寝具リース料は、シーツ・布団などを使用しない幼児の方なども含めて、宿泊人数分をお支払いただきます。

◎書類等の確認・受け取り

◇利用案内ファイル、さわやか点検カード、そうじ点検チェックシート、利用後のアンケート、駐車証、傷病報告書、コテージの鍵（１１：００～）などをお渡しします。

◎活動日程、貸出物品、事前注文品などの確認

◇日程や活動場所などの再確認を行います。しおりを作成している場合は、１部ご提出ください。
（日程・活動場所の事前確認のため、しおりはできるだけ３日前までにはお送りください）

② 食事の手続き（管理棟２階食堂）

《所要時間：約１０分》

◎食堂職員との打ち合わせ

○食事の注文数、引き渡し時間、テーブルの場所、支払い方法、その他について打ち合わせを行います。

③ 入村式・オリエンテーション

○入村式は、団体の自主運営で実施してください。

【入村式の例】・はじめのことば
・団体代表者のあいさつ
・参加者代表のことば
●村職員あいさつとオリエンテーション
・テーマソング
・おわりのことば　今後の予定、連絡事項など

●オリエンテーション（10~15 分程度）
村の利用方法や注意事項について、職員がお話しします。
団体利用（２５名以上）の場合は必ず時間を設定してください。
少人数での利用や日帰り利用の場合は、窓口での説明に代えさせていただく場合があります。

④ コテージへの入室（11：00から）

《リネンの受け取り・配布》
リネン室前からシーツ・枕カバー・毛布カバーの３種類を受け取り、運搬・配付してください。

《緊急用インターホン・避難経路の確認》
緊急連絡用のインターホンの場所、避難経路などを確認してください。

《コテージの備品》
寝具、座布団、座卓、清掃用具、扇風機、電気ポット、傘立て、ハンガー、タオル掛け、吐しゃ物処理キット（流し台付近）、ヒーター（冬季）、電子蚊取り器（夏季）

４-１　活動の流れ

(1) 入村日の昼食（持参弁当）

《持参弁当・おやつなどを食べる場所》

○広場、集会棟内の施設、大会議室、工作室・工作棟、宿泊コテージなどをご利用ください。
食堂内へ持ち込んでの飲食はできません。

《ゴミの処理》

○入村日のお弁当から出た生ゴミに限り、食堂で引き取ります。容器類は持ち帰りとなりますので、できるだけゴミを出さない工夫をお願い致します。（ゴミ袋は各団体でご用意ください。）

生ゴミ	食べ残し、チキンや魚の骨、梅干しの種など　→まとめて食堂へ
持ち帰りゴミ	容器・包装紙、ラップ・ホイル、つまようじ、わりばし、輪ゴム、保冷剤 しょうゆなどの容器、バラン、ビニール袋・レジ袋など 持参した飲料水などの空容器（ペットボトルなど）　→お持ち帰りください

(2) 活動

《施設利用時間》

○管理棟（大会議室）　６：３０～２２：００
○集会棟　　６：３０～２２：００
○各広場　　６：３０～２１：００
○工作棟・工作室　　６：３０～２１：３０

※時間は、利用開始から片付けを含めた退室までの時間です。

○広場での活動
花火・キャンプファイヤー　２０：３０まで
○集会棟での活動
キャンドルファイヤー　２１：３０まで
音楽活動（吹奏楽など）　９：００～２１：００まで
和太鼓　９：００～１８：００まで
※近隣住民の方への配慮として、時間の制限をさせていただいております

(3) 食事→詳しくは「食堂利用のご案内」を参照してください。

○食事については、野外炊事の材料を含め、ふれあいの村食堂へ事前に注文してください。
調理材料の持ち込みや素泊まりでのご利用は出来ません。

《食堂利用時間》

昼食　１１：３０～１３：３０
夕食　１７：００～２０：３０
朝食　　７：００～　９：００

食堂業者「株式会社 寿食品 足柄ふれあいの村店」
ＴＥＬ：0465-43-9106　ＦＡＸ：0465-43-9107
Ｅメール：ashigara@kotobuki-gr.co.jp

(4) 入浴

《入浴時間》　１７：００～２２：３０（引率者もこの時間内にお願いします）

○特別な場合を除き、貸切りとはなりませんのでご了承ください。
○石けん・シャンプー・ドライヤーなどの備え付けはありません。個人または団体で持参してください。
○宿泊利用者が少ない日には、利用時間の短縮や、男子風呂か女子風呂のいずれか片方の利用のみとさせていただく場合があります。
○体を洗ってから浴槽に入る、浴室から出る前に体をよく拭く、桶や腰掛けは整頓するなど、入浴のマナーを守りましょう。
○山荘内には、お身体のご不自由な方のためのシャワー室があります。ご利用希望の際は、お気軽にご相談ください。
○22：30 には浴室の施錠をしますので、余裕をもって退室できるようお時間の調整をお願いします。

(5) 消灯・就寝

《消灯時間》　２３：００

○消灯時間になりましたら、他の団体の迷惑にならないよう、静かにお休みください。
○夜間の緊急時連絡は、コテージのインターホンをご利用ください。職員または、警備員が対応します。

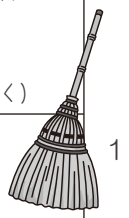
4-2　退村までの流れ

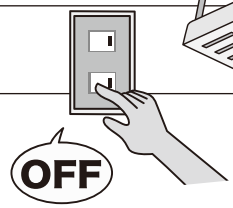
①清掃・片付け（ゴミの処理）

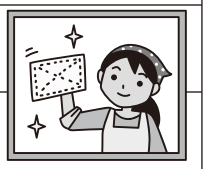
○『さわやか点検カード』（団体・グループに１枚）、『そうじ点検チェックシート』（１部屋ごとに１枚）をもとに、利用者の皆様の自主清掃をお願いしています。皆さんに清掃点検していただいた施設を次の方が利用しますので、思いやりや、礼節をもって、清掃と点検をお願いします。

《清掃・点検の場所と方法》

場　所	清　掃・点検項目	清掃時間
コテージ	①宿泊室の掃き掃除（床・洗面所・押し入れ内）　②玄関の掃き掃除 ③寝具類の整理整頓　④ゴミの処理　⑤備品の点検　⑥流しの掃除 ⑦カーテンを開ける　⑧窓と玄関の施錠　⑨消灯 ⑩電気器具の点検（暖房・扇風機の電源ＯＦＦ、ポット・蚊取り器はコンセントを抜く）	１０：００までに
野外トイレ	①床の掃き掃除・ゴミ拾い（水はまかない） ②トイレットペーパーの補充（トイレ内の予備を使用） ③女子トイレ汚物用ビニール袋の処理（管理棟１階で処理） ④女子トイレ汚物用ビニール袋の補充（トイレ内の予備を使用） ⑤消灯	
広場周辺	①広場・野外卓の清掃及び周辺のゴミ拾いなど ②キャンプファイヤーの灰処理（実施の翌朝）	
プレイルーム ガイダンス室 会議・研修室 大会議室	①床の掃き掃除　②机・イス等の整頓　③用具の整頓 ④窓の施錠　⑤消灯	活動終了毎に清掃
炊　事　場	①かまどの灰処理　②流しの清掃　③炊事場の掃き掃除 ④鍋等の点検　⑤ゴミの処理　⑥消灯	
工　作　室 工　作　棟	①掃き掃除　②用具の整頓　③窓の施錠 ④用具庫の施錠　⑤消灯	







《ゴミの処理》

○清掃の際に出たゴミは、管理棟女子トイレ前の木箱に捨ててください。

○持参品から出たゴミは、持ち帰りゴミとなります。残さずにお持ち帰りください。

○食堂から提供された食事で出たゴミは、食堂への返却となります。弁当の空容器、食べ残し、菓子パンの袋、飲料水の容器等がこれにあたります。→詳しくは「食堂利用のご案内」を参照してください。

○村の自販機で購入した飲料水のペットボトルや缶などは、自販機横の回収容器に分別して入れてください。

《リネンの返却》

○シーツ・枕カバー・毛布カバーの３点を種類別にまとめ、リネン室前のテーブル（受け取った場所）へ返却します。その際に、貸出票を見える所に挟んでおいてください。

②退室

《退室時間》　清掃終了後～１０：００

○１０：００までにコテージを退室し、荷物の搬出をしてください。その際、忘れ物などがないか、必ず確認をお願いします。

○消灯、戸締まりの確認をし、暖房、扇風機のスイッチを切り、湯沸かしポットや電子蚊取り器は、コンセントのプラグを抜いておいてください。※ガス漏れ警報器のコンセントは抜かないでください。
サッシは施錠し、カーテンは開けたままで結構です。急須や湯飲み、カードゲームなどを借りている場合は、洗って事務室にご返却ください。

③退村手続き

◎手続き開始時間８：３０～
◇８：３０前の退村は可能ですが、活動経費等の支払いは８：３０以降となります。

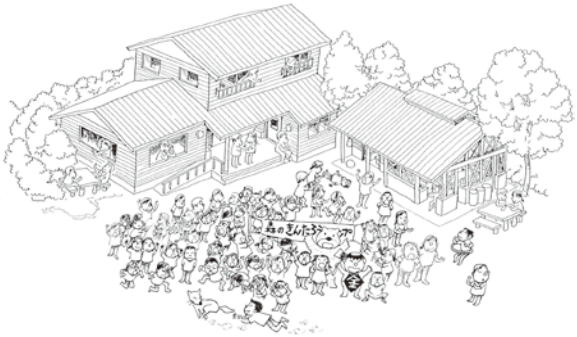
◎資料等の返却
◇受付時にお渡しした、コテージの鍵、ご案内ファイル、さわやか点検カード、そうじ点検チェックシート、傷病報告書などをご返却ください。利用後のアンケートは今後の参考にさせて頂きますので、必ずご提出ください。次の利用者が使用しますので、コテージの鍵はお早めにご返却ください。

◎活動経費の支払い
◇野外炊事やキャンプファイヤーに使用したマキ代、及びクラフト材料などの代金をお支払いください。
※振込をご希望の場合、振り込み手数料はご利用者様でご負担いただきます。
◇食事代などの未払い分があれば、この時点で精算してください。（振込も可能）

④退村式（任意）

◎退村式
◇退村式は、団体の任意で行ってください。ふれあいの村からのあいさつを希望される場合は、事前にお申し出ください。

【退村式の例】・はじめのことば
・団体代表者のあいさつ
・参加者代表のことば
・村職員あいさつ（希望される場合）
・テーマソング
・おわりのことば　連絡事項など



⑤退村

◎退村時間　８：３０～１０：００
◇１１：００以降は、入村団体の活動が優先となります。１１：００以降の活動をご希望の方は、施設と駐車場の空きがある場合に限り、１６：００まで利用可能ですのでご相談ください。

◎駐車証の返却
◇入村時にお渡しした駐車証を返却願います。お持ち帰りにならないようにご注意ください。

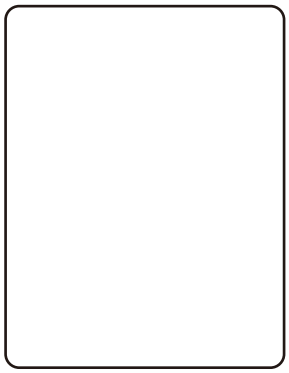
⑥退村後の手続き

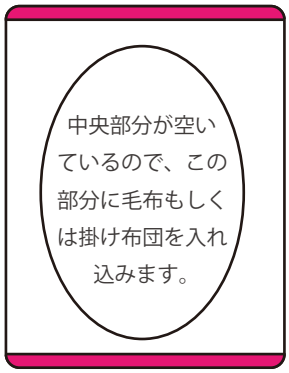
◎料金の支払い（振込み）
○１週間以内での振り込みをお願いします。

5　寝具とリネンについて

○足柄ふれあいの村の寝具には、「しき布団」「かけ布団」「毛布」の３種類が用意されています。
それぞれの寝具について、しき方・畳み方をご紹介しますので、事前指導時にご活用ください。
※コテージにも片付け方の説明書きがあります。

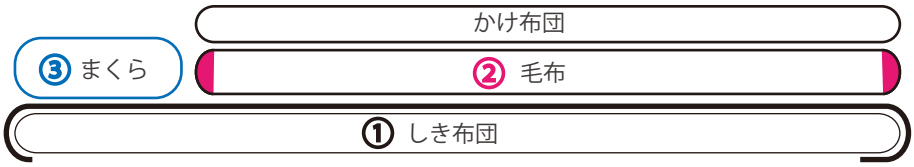
《リネンの種類》
①しき布団カバー　②毛布（かけ布団）カバー　③枕カバーの計３つで１セットとなります。





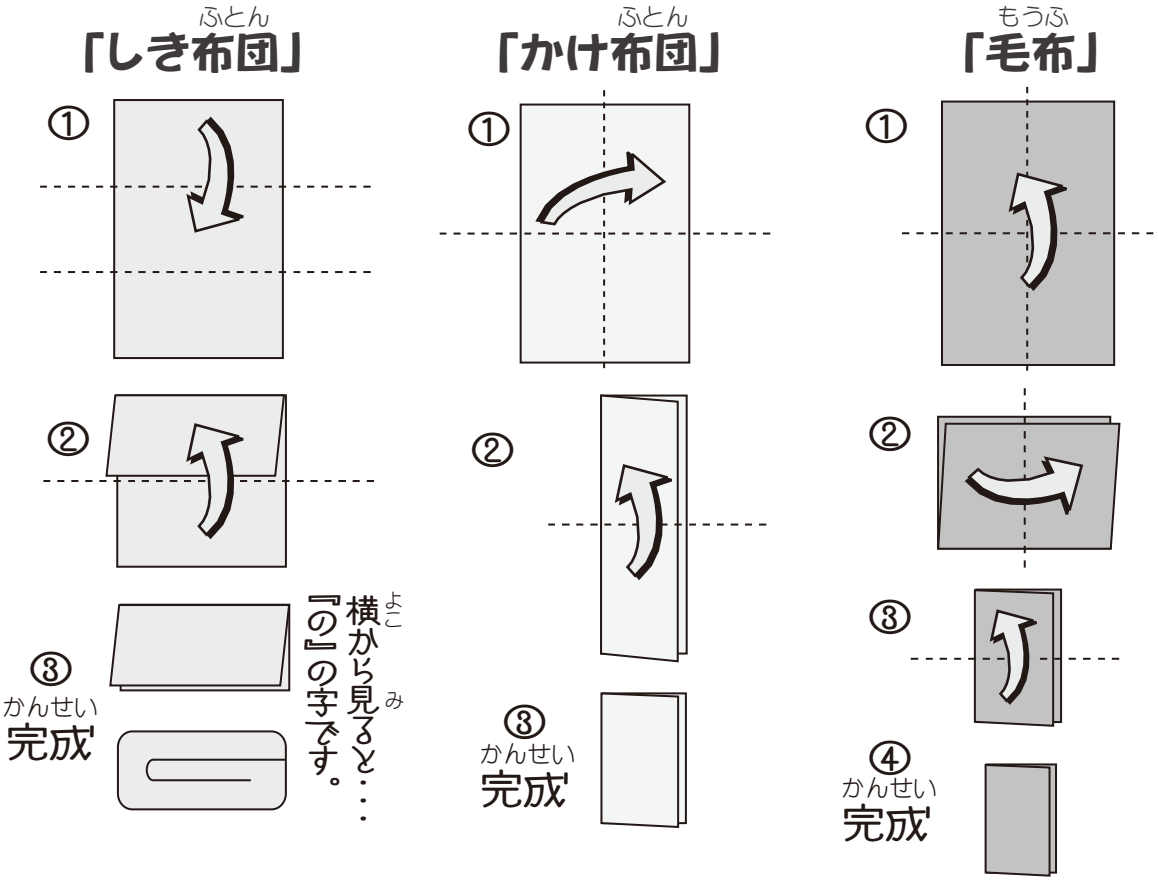
《寝具の見分け方》
①しき布団カバー［白色］
②毛布（かけ布団）カバー［フチがピンク色］
③枕カバー［水色］

《寝具のしき方》【ポイント】：コテージの寝具が肌身に触れないように！
図のように布団を敷きます。（季節に合わせた寝具をご利用ください）



《布団と毛布の敷き方・畳み方》

【ポイント】:はじをそろえて、キレイにたたみましょう♪



６　利用にあたっての確認とお願い

○このページに記載されている事項は、必ず事前に参加者及び引率者に周知しておいていただきますよう、ご理解とご協力をお願い致します。不明な点は事前にお問い合わせください。

●喫煙について

◇当施設は、指定された場所以外、室内・外問わず全面禁煙です。
喫煙場所は【駐車場奥足洗い場裏】１箇所となります。（Ｐ３参照）
必ず携帯灰皿をお持ちいただき、吸い殻はお持ち帰りください。

●食べ物の持ち込み

◇飲食物の持ち込み・差し入れ等は、食の安全上お断りしております。
（※ただし、入村日の昼食、お菓子、水筒、茶葉は除く）

●酒類の持ち込み・飲酒

◇酒類の持ち込み、コテージ内での飲酒はお断りしております。
また、持ち込みが発覚した際には、事務所にて退村時までお預かりする場合もございます。
なお、食堂・野外炊事場でのお食事時間内に限り飲酒が可能です。（ただし、青少年が利用する教育施設であることをご理解の上、成人の方１人につき３５０ｍｌを２本までとし、節度ある利用をお願い致します。酒類は食堂売店にて販売しています。）

●駐車場の利用について

◇コテージ１室あたり１台の駐車でお願いします。自家用車を利用する場合には、極力乗り合わせでお越しください。また、これを超える場合には、事前にご相談ください。
◇事務室にて、「駐車証」を受け取り、自動車のダッシュボード上に表示して下さい。
◇車イスを利用されている方などで、村内への乗り入れが必要な場合は、事前にご相談ください。
◇施設の安全管理上、２１：３０～翌朝６：３０は駐車場を施錠致します。やむを得ずこの時間帯での出入りが必要な方は、事前にご相談ください。

●入浴について

◇脱衣所やコテージでのドライヤーの利用は、１台のみとします。電気容量の関係で、２台以上を同時に使用することは出来ません。（※備えつけはございません）
◇入浴終了時刻２２：３０に警備職員が浴室の施錠を行います。時間を越えての入浴はご遠慮ください。

●音楽活動・声だしなど

◇集会棟での音楽活動・声出しなどは、夏場でも窓やカーテンを閉めて行ってください。
活動時間は、９：００～２１：００とし、和太鼓は９：００～１８：００とします。
大音量の音響・拡声装置などは持ち込み禁止です。

●花火

◇火災防止の為、手持ちの花火のみとしております。打ち上げ花火（ロケット花火など）やねずみ花火、噴射式花火などはできません。実施時間は２０：３０までとなります。

●騒音対策

◇近隣住民の皆様への騒音防止のため、キャンプファイヤーや花火は２０：３０まで、アンプの使用についても、２０：３０までとなります。設置方向や音量などについては職員の指示に従ってください。

●荷物運搬

◇村内への車の乗り入れはできません。緊急時は『乗り入れ許可証』を発行します。荷物はリヤカーをご利用ください。

●施設の破損などの場合

◇建物・設備・樹木を損傷したり減失したりした場合、原則として実費弁償となります。

●自主管理・自主清掃

◇次に使用する利用者への思いやりや礼節を持って活動をしてください。

●ペット類の同伴禁止

◇犬・猫・その他のペット類を同伴してのご利用はできません。盲導犬・介助犬・聴導犬を同伴する場合には、お気軽にご相談ください。

●貴重品の管理

◇各利用団体の責任において管理してください。なお、コテージには金庫などの備え付けはありません。

●健康と安全の管理

◇参加者の健康・安全については、引率者が責任をもって管理してください。冷蔵保管が必要な医薬品などをお持ちになられる場合は、管理棟の冷蔵庫でお預かり致します。

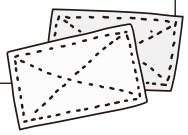
◎よくあるお問い合わせ◎

Q１ コテージにヒーターはついてますか？	A１ 各コテージに扇風機とガスヒーターが備え付けてあります。必要に応じてご利用ください。
Q２ 21：30 以降車を出したいのですが、、、	A２ 安全管理上、21：30 以降の車の出し入れは禁止しております。特別な理由がある場合につきましては、ご相談ください。
Q３ 大雄山駅から村まで徒歩でどれくらいですか？	A３ 概ね 45 分～ 1 時間程度です。
Q４ クラフトの指導はありますか？	A４ ご希望がございましたら職員が指導につきますが、導入から終了までのすべてを見ることはできませんので、ご不明な点はご相談ください。
Q５ キャンプファイヤーの指導はありますか？	A５ 実践指導は行っておりません。薪組みの指導は行っておりますので、必要な場合はお申し付けください。
Q６ 利用料金を振込みで支払いたいのですが、、、	A６ 利用料金は、当日現金のみの支払いとなっております。振込みでの支払いはできません。
Q７ 周辺に川遊びができる施設はありますか？	A７ 敷地内に川遊びができる施設はございません。近隣施設の丸太の森は川遊びができます。
Q８ テントを持ち込んでの宿泊はできますか？	A８ 足柄ふれいの村では、テント泊はできません。テントサイトもございませんのでご注意ください。

７　持ち物と貸出・販売物品について

（１）最低限必要な持ち物

○ 以下のものについては用意がありませんので、団体または個人でお持ちください。

ゴミ袋用のビニール袋	野外炊事用・コテージ用などをご用意ください。
懐中電灯	夜間移動時の足下確認用に。コテージ１室につき２～３本が目安です。
活動に必要な消耗品	クラフト用塗料・接着剤など。また、ウォークラリーのマップなど、 人数分必要なものは予め各団体増し刷りしておいてください。 （当日コピーが必要な場合は、１枚１０円でお受けします）
野外炊事用品 （野外炊事を行う場合のみ）	台所用石けん、クレンザー、スポンジ、たわし、金だわし、ふきん、雑巾、 ピーラー（あると便利）、さいばし（あると便利）、マッチ（ライター）、 新聞紙、軍手、ゴミ袋などをご用意ください。 環境に配慮し、食器洗いには「洗剤」を避け、「石けん」をご持参ください。 「食器洗い用石けん」は、食堂の売店でも販売しております。 ※野外炊事場に備え付けはありません
入浴・洗面用具など	タオル、石けん、シャンプー、歯ブラシ、ドライヤー、 コテージ用スリッパなど。※浴室やコテージに備え付けはありません
救急用品、常備薬	必要最低限のものは、各自・各団体でご用意下さい。 村からは服用薬はお渡しできません。 

（２）あった方がいい持ち物

長袖シャツ・長ズボン	ケガの防止、虫刺され予防に効果があります。
レジャーシート	広場での食事の際、野外テーブルが足りなくなった場合に活用できます。
水筒	持ち運びが便利な物がいいでしょう。また、ペットボトルなどでも構いま せんが、ゴミはお持ち帰りいただきます。
雨具	山の気候は変動しやすいので折り畳み傘やレインコートがあるといいでしょう。 レインコートは上下セパレートの物が身動きしやすく便利です
筆記用具	プログラムで必要な場合はご用意ください。
ドライヤー	備え付け・貸し出しなどはしていませんので、必要な場合はご用意ください。
帽子	怪我の防止や夏場など気温が高い場合は、熱中症対策にもなります。
着替え	お泊りになる泊数分と予備として１日分あるといいでしょう。 ※敷地内にコインランドリーはございません。
時計	コテージ・広場にはありませんので、必要な場合はご用意ください。
健康保険証	怪我や病気などで病院にかかる場合に必要になります。

(3) 主な貸出物品

○足柄ふれあいの村では幅広い活動が出来るように、多種の貸出し物品を揃えています。ここに記載のある品は、すべて無料で貸出し致します。なお、破損・修理などのため数量が変動する場合や、数に限りのある物がございますので、事前にご相談ください。

創作活動	のこぎり、木工やすり、クラフトナイフ、キリ、げんのう、手動ドリル、竹尺、その他	
自然観察	双眼鏡、フィールドスコープ、星座早見盤、虫めがね、その他	
レクリエーション	〈野外でのみ利用可能〉	フライングディスク、大なわ
	〈野外・室内とも利用可能〉	けん玉、お手玉、オリエンテーリング用コンパス バドミントン、フラフープ、その他
	〈室内でのみ利用可能〉	ソフトバレーボール、卓球、その他
音楽・音響視聴覚	アコーディオン（３）、 キーボード（２）、ビデオデッキ（３）、 CD カセットデッキ（２） MD カセットデッキ（２）、 ワイヤレスマイク・アンプセット（３）、 ギター（２） ピアノ（大会議室）、電子ピアノ（プレイルーム）、移動式スクリーン（１） 吊り下げ式スクリーン（大会議室・プレイルーム）モニター（展示ガイダンス室・会議研修室） プロジェクター（２）、DVD プレイヤー（大会議室、研修室、ガイダンス室）	
その他	室内用湯飲み・急須 、車イス（２）、 リヤカー（８）、なた（１５）	

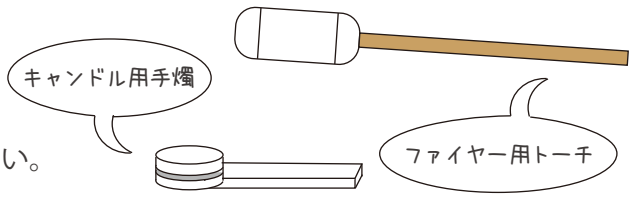
(4) 炊事場の貸出用炊事セットについて

○各炊事場に用意されている炊事セットには、下記のものが含まれています。

炊事セット （各炊事場）	大鍋・鍋蓋　直径３０cm（１５人～２５人分目安）・・・１個　ザル・・・１個 中鍋・鍋蓋　直径２４cm（　５人～１５人分目安）・・・１個　ボウル・・１個 小鍋・鍋蓋　直径１８cm（　１人～　５人分目安）・・・１個　やかん・・１個
※その他に、中華鍋、鉄板、特大鍋、半割ドラム缶などをご用意しています。 （各炊事場での常備ではないので、ご利用希望の際には、村職員までお問い合わせください）	

(5) 販売物品について

○野外炊事で使用するバタ薪やクラフト材料などは、別紙「バタ薪・クラフト材料・キャンプファイヤー用品等注文書」（Ｐ３７参照）にてお申し込みください。



○足柄ふれあいの村・販売物品（価格については、別紙注文書を参照してください）

◆バタ薪	◆手燭（貸出・持ち込み可）	◆クラフト・ペンダント	◆クラフト・焼き板用杉材
◆キャンプファイヤーセットＡ		◆クラフト・ブローチ	◆クラフト・竹トンボ
◆キャンプファイヤーセットＢ		◆クラフト・キーホルダー	◆クラフト・マイはし
◆キャンドルファイヤー（１回分・貸出）		◆ボンド	◆ペイントマーカー（貸出）
◆ファイヤートーチ（持ち込み可）		◆紙ヤスリセット	◆火おこしセット（貸出）

○炊事の際の使用する薪は、使用する炊事場に隣接する薪倉庫の前にご用意します。
各団体、グループ、家族ごとの名前を記載した紙が貼ってありますので、注文数をご確認の上、ご使用ください。退村時の精算の際に、実際に使用した数をお知らせください。
薪を追加したい場合は、村事務室か村職員までお声掛けください。

○薪類の外部からの持ち込みは出来ません。必ず村のバタ薪をご注文ください。

○ガスコンロ、ガスバーナー等の火器の持込みは厳禁です。

８　安全対策について

足柄ふれあいの村での生活は、自然の中での体験となるため、日常生活とは違い、思わぬところに危険がひそんでいることも考えられます。また、昨今の子どもを取り巻く事件・事故を受け、村としても警備体制の強化を行っています。
企画・立案の際には、事前の安全対策や万が一の事故発生を想定した体制・組織の検討、保険への加入なども行ってください。

(1) 事前の事故防止対策

○計画の立案にあたっては、参加者の発達段階に応じた活動内容とし、安全性などを十分に考慮の上、作成してください。
○事前の健康診断の実施や、宿泊体験での健康観察の方法等について検討し、保健指導を行ってください。
○活動場所の下見・実地踏査を行い、場所の様子を把握するとともに、予想される事故や病気について、防止策・対応策を検討し、安全指導を行ってください。(→下見チェックリスト　２０ページを参照)
○携行すべき医薬品について検討し、各自持参してください。冷凍・冷蔵保存が必要な薬品類を持参する場合には、事務室にご相談ください。(コテージには冷蔵庫がありません)
○急患を搬送するため、必要に応じて緊急用車両をご用意ください。緊急用車両がない場合はタクシーか救急車での対応となります。
○自然体験活動は、子どもたちに安全教育をおこなう貴重な機会でもあります。「自分の安全は自分で守る」「危険性を予測しながら行動する」などの事前指導をお願い致します。
○子どもたちへの安全指導の一環として、入村後のエリア確認（村内ウォークラリーの応用など)、コテージ内の緊急用インターホンの位置確認、本部コテージの確認などを行うことをおすすめします。

(2) 予測される事故と安全対策

○次の表は、村内での活動中に予測される事故と、その安全対策についての一例です。
安全指導・安全対策の徹底のためのご参考としてください。

予測される事例	安全対策
●歩行中の事故 ・階段、坂道、砂利道での転倒 ・危険箇所への立ち入りによる転落 ・投石などによる他者への傷害	◎事前の走行・歩行指導 （特に夜間・雨天時の移動や徒歩での入村の場合に注意） ◎ゆとりあるプログラム立案・進行 ◎事前の下見と立ち入り禁止箇所指導
●コテージ内での事故 ・枕投げなどによる窓ガラス破損に伴う負傷	◎事前のコテージ生活の指導
●野外炊事場での事故 ・火傷（やけど）や火事 ・ナタによる負傷 ・ロストルによる負傷	◎ふさわしい服装（軍手を含む）の指導 ◎正しい火力の指導 ◎適正なナタの使用本数、使用法の指導 ◎ロストルの移動禁止の徹底
●散策中の事故 ・毒虫や有害動物との接触	◎事前指導（蜂やヘビを見たらそっとその場を離れる） ◎ふさわしい服装の指導
●クラフト中の事故 ・工具使用による負傷	◎工具類の取扱いと周囲安全確認の指導 ◎竹トンボなどの遊び方の指導
●食事に関する事故 ・食中毒	◎食べ残し処理の徹底 ◎食品・食材の持ち込みの禁止 ◎肉・魚介類などの十分な加熱
●荷物の運搬に関する事故 ・リヤカーと自動車との接触事故 ・運搬者の転倒	◎リヤカーの取扱いの指導 （駐車場及び、下り坂の通行注意。人は乗せない） ◎子どもだけでは使用しない

(3) 事故・急患が発生したら

○軽微な怪我や病気に関しては、各団体で対応してください。また、村から服用薬はお出しできませんので、予めご用意ください。(氷や冷却剤が必要な場合には、事務室にお申し出ください)

○重度の怪我や病気の場合、基本的には職員が医療機関や１１９番に連絡を取りますが、各団体の判断により、緊急を要すると認められる場合は、各団体で救急車を要請してください。なお、救急車到着後は、職員が現場に誘導をしますので、各団体で救急車を要請した際には、速やかに事務室に報告をしてください。

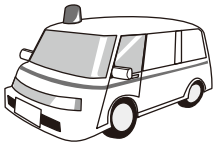
○緊急車両要請の際は、事故・病気、患者の状態、患者の氏名、年齢、住所、性別、生年月日、既往歴、保険証の有無などの情報が必要になります。

○各団体の自家用車、またはタクシーにより、医療機関に直接患者を搬送する場合は、必ず事前に医療機関に連絡を入れてください。その際には、患者を搬送する旨を事務室に報告してください。また、帰村後は必ず事務室に状況報告をお願い致します。時間外受診の場合は、当番医を村で探しますので、ご相談ください。

○緊急連絡にはコテージのインターホンが利用できます。受話器を取ると事務室（夜間は警備員室）に繋がります。

○活動中の「迷子」や「行方不明」などは、すぐに事務室までご連絡ください。特にウォークラリーや登山中の行方不明は、日没を過ぎると捜索が困難になります。

○コテージ内で嘔吐をしてしまった場合、万が一のウイルス感染等を防ぐために、「吐しゃ物処理キット」を各コテージの流し台付近にご用意しておりますので、ご利用ください。



◎AED（自動体外式除細動器）の設置について
・事務室受付前に AED を設置しております。

(4) 村周辺医療機関→場所については、P23地図をご覧ください。

○村からおおむね３０分以内で行くことのできる医療機関です。眼科・歯科・耳鼻科などへの緊急な受診が必要な場合には事務室へご相談ください。

病院名	診療科名	住所	TEL	村からの時間
県立足柄上病院	総合	松田町松田惣領866-1	0465-83-0351	車で30分
大内病院	総合	南足柄市中沼594-1	0465-74-1515	車で10分
足柄上地区 休日急患診療所	内科 小児科	開成町吉田島580	0465-83-1800	車で20分
鈴木医院	内科 小児科	南足柄市関本930	0465-74-0021	車で10分
おぎの歯科	歯科	南足柄市関本750-1	0465-73-2288	車で10分
おぎの整形外科	整形外科		0465-73-1100	
萩原歯科医院	歯科	南足柄市飯沢33-8	0465-72-1188	車で10分
眼科さくらクリニック	眼科	開成町延沢866-1	0465-43-6885	車で15分
白鷗医院	内科･循環器科 消化器科･外科	開成町牛島270	0465-82-0890	車で25分

(5) 傷害保険への加入

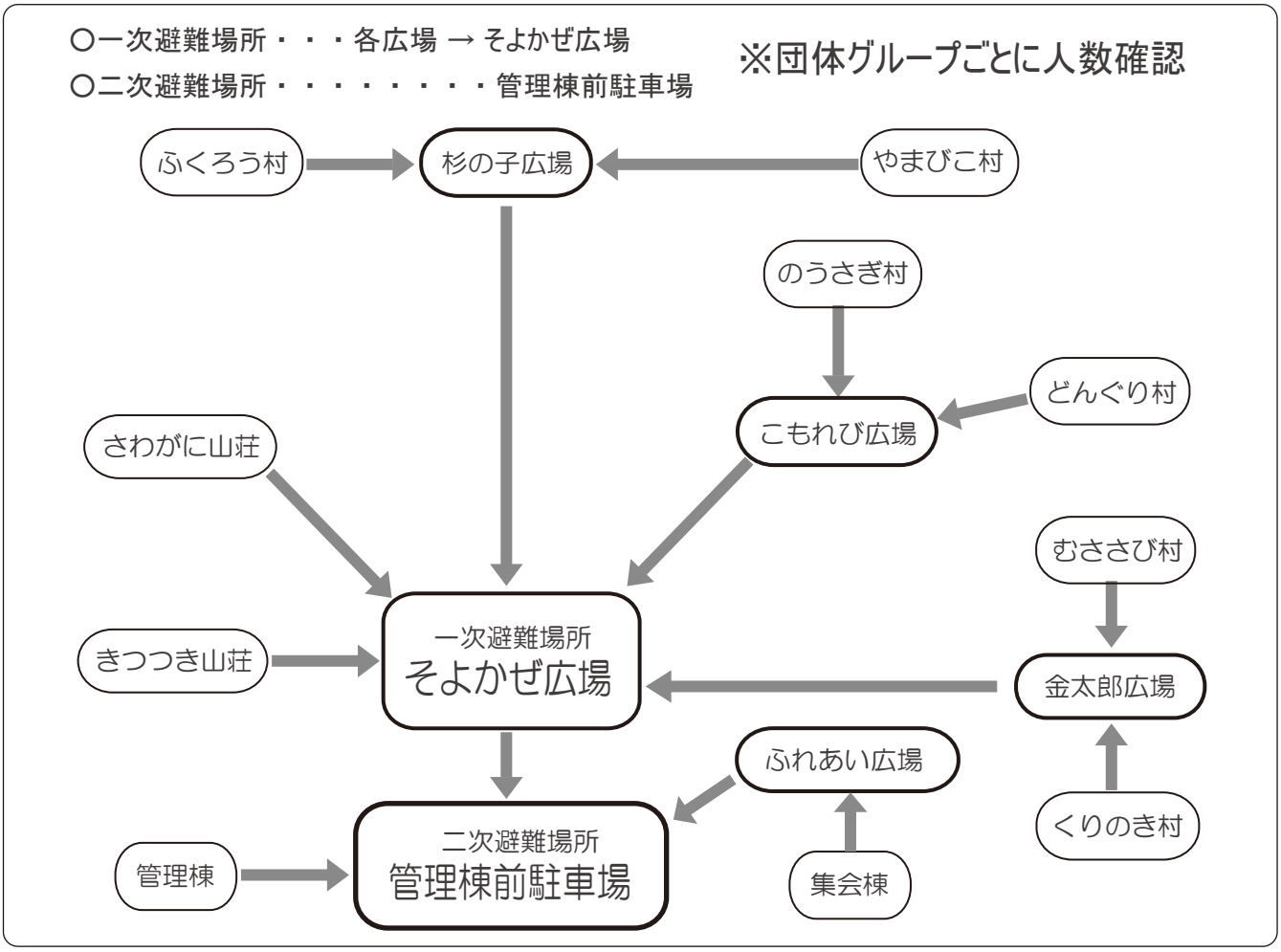
○万一の事故に備え、国内旅行傷害保険などへの加入をおすすめいたします。往復途上の事故や物品の破損を担保するものなど、詳細は各損害保険会社へお問い合わせください。
また、ボランティアのための「ボランティア活動保険」については、お近くの社会福祉協議会へお問い合わせください。

(6) 災害が発生したら

○火災を発見した場合は、直ちに事務室に連絡してください。その際には、火災の場所・状態・けが人の有無などをお伝えください。
○緊急連絡にはコテージのインターホンが利用できます。受話器を取ると事務室（夜間は警備員室）に繋がります。
○混乱を避けるため、関係機関への通報は村職員が行います。携帯電話などで直接消防署などに通報した場合は、直ちに事務室までご報告ください。
○村内放送および村職員の指示に従い、避難をしてください。避難場所では人員確認と職員への報告をお願い致します。
○天候に関する警報が発令された場合や地震が起こった場合なども、村職員から情報提供または避難の指示をいたしますので、それに従ってください。

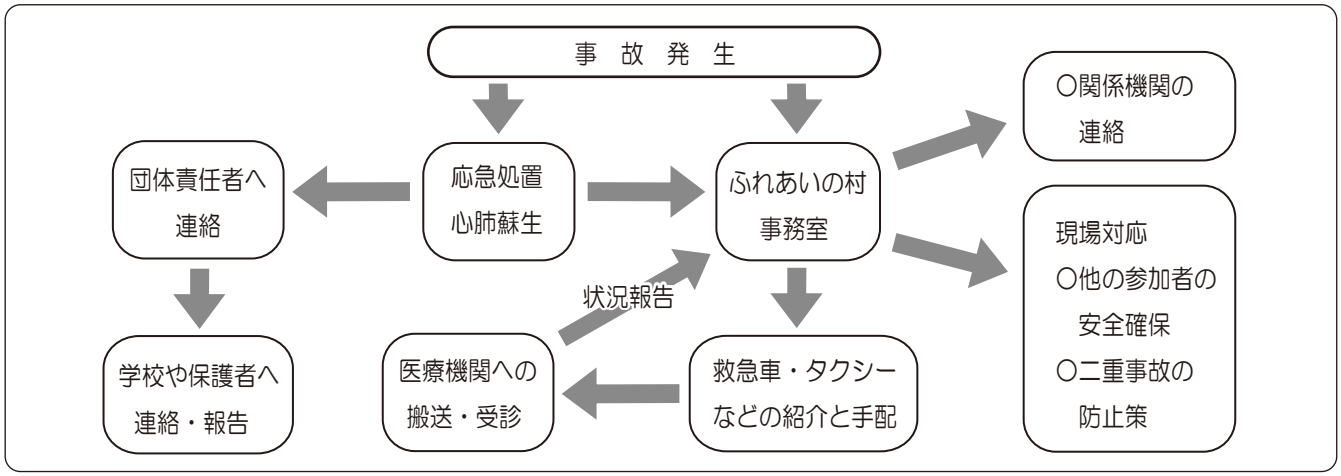
(7) 避難場所→P21の村内マップを参照してください。

○避難が必要な事態が発生した時は、非常放送や職員の誘導に従って避難をしてください。



(8) 緊急時の体制づくり

○下の図を参考に緊急時の対応を考え、しおりやスタッフの資料に載せておきましょう。



○応急処置の例です。

火　傷：火傷した部分を流水で冷やします。衣服を着ている部分に熱湯などをかぶってしまった場合は、衣服を着たまま流水で冷やすようにします。流水で冷やせない部分を火傷をしてしまった場合は、患部に清潔なタオルを当ててから、水をかけるようにしてください。明らかに広範囲や重度の火傷の場合は、患部を清潔なタオルで覆い、直ぐに病院へ。患部を氷で冷やすのは、凍傷を起こす可能性があるので、水で冷やすようにしましょう。冷やした後で、赤身や水疱がなければ大丈夫です。ステロイド軟膏があれば塗布してください。

虫刺され：蜂に刺された場合は、流水で洗い流しながら傷口を強く絞るか、ポイズンリムーバー等（保健室に常備しています）で蜂の毒を吸い出し、針が残っていたら、ピンセット等で取り除きます。痛みや腫れの軽減の為、抗ヒスタミン剤かステロイドの軟膏を塗り、患部を冷やします。蜂毒は、アナフィラキシーショックを起こすことがあるので、発疹、吐き気、めまい、呼吸困難などの症状が出た場合には、直ぐに病院へ行くようにしてください。スズメバチに刺された場合は、上記の処置を行った後、直ぐに病院へ行きましょう。

熱中症：先ずは涼しい場所に移し、衣服を緩め、頭、首、脇の下、足の付け根に氷のうを当てて冷やします。この時、意識がない人に無理やり水を飲ませてはいけません。意識が回復したらスポーツドリンクや水を少量ずつ大量に飲ませます。もし意識が回復しない場合や体温が異常に高い場合にはすぐに救急車を呼びましょう。また逆に熱疲労と言って、体温が下がったり、貧血状態になる事もありますが、この場合は涼しい所で汗をよく拭き、その後、毛布などで体をくるんで安静にし、スポーツドリンクを飲ませましょう。

歯の破損：歯の怪我の場合、頭や顔にも怪我をしていることがあります。身体の他の部分に怪我がなく、他科への受診の必要がない場合は、歯科を受診します。歯が動いている時にはそれ以上触らないようにしましょう。歯の脱落や歯の破折についても触らず、乾燥させないようにして歯科に持参します。もしあれば生理食塩水、無ければイオン飲料水や牛乳に入れて持って行きます。軟組織の損傷の場合は、軽くうがいをして、ガーゼ等で止血して傷口の状態を確認します。中々止血しない時には、ガーゼ等でしっかり傷口をおさえて、病院へ行きましょう。

(9) 不審者対策

○ふれあいの村では、不審者対策として、高校生以上の利用者に名札の着用をお願いしております。
団体名が分かるようなものをご用意ください。

○家族利用などのために貸出用の名札もご用意しておりますが、数量に限りがございます。
団体利用の場合は、出来るだけ名札などをご用意ください。

○名札がない人物を見かけた場合は、すみやかに事務室にご連絡ください。

○利用者の車両には駐車証を出しています。また、駐車場から先は乗り入れ禁止としておりますので、不審な車両を見かけた場合には、事務室までご連絡ください。

★下見チェックリスト

○村内をはじめ、ウォークラリーやハイキングコースなどを含めた下見・実地踏査を行うためのチェックリストです。必要に応じて項目を書き加えていただき、各種手続きなどをスムーズに行うとともに、参加者・スタッフの安全意識を高めるためにご利用ください。

●利用手続き・利用方法関連のチェックポイント

□宿泊コテージ	場所、広さ、寝具、清掃用具
□食堂（ビュッフェ）	手洗いの場所、ビュッフェレーン、食器の片付け場所など
□食堂（野外炊事）	炊事材料受け渡し場所、野外炊事用食器・器具など
□食堂事務室	支払い方法・支払い場所
□管理棟受付	当日提出書類・入村手続きの方法
□利用料・寝具リース料	支払い方法・支払い場所
□リネン関係	代金の支払い方法・場所、シーツ類の受け渡し・返却場所
□駐車場	駐車台数の確認、駐車証の受け取り

●円滑で安全なプログラム進行のためのチェックポイント

①共通事項

□プログラム資料	ウォークラリーのマップなど
□プログラム実施場所	広さ、コテージからの距離、トイレの場所など
□所要時間	各プログラムの所要時間、移動時間など
□人員配置箇所の確認	ウォークラリーの通過確認など、安全確保に必要な人員配置
□トイレ設置箇所の確認	村内・村外のトイレ
□携帯電話の電波状況	通信可能範囲
□貸出物品の確認	マイク、ＣＤラジカセ、延長コードの借用、消耗品（乾電池等）の持参等
□緊急時連絡手段の確認	公衆電話設置箇所
□体験料の確認	材料費や指導料、他施設利用の際の入場料など（丸太の森、他）
□緊急時避難場所の確認	一次・二次避難場所

②クラフト関係

□クラフト見本	見本や作り方など
□クラフト実施場所	工作棟・炊事工作棟工作室
□クラフト用品	貸出工具と持参品（絵の具、ニス、釘、接着剤など）の確認

③野外炊事関係

□野外炊事場	マキ倉庫の場所、かまどの状況、かまど・蛇口の数
□野外炊事セット	セットの内容、鍋の大きさ、バーベキュー用鉄板など

④入・退村式、ファイヤー関係

□入・退村式の会場	広場・プレイルーム・ガイダンス室・大会議室
□キャンプファイヤー会場	金太郎広場・そよかぜ広場・杉の子広場
□キャンドルファイヤー会場	実施場所と部屋からの経路など

⑤村外プログラム関係

□ハイキング・ウォークラリーなどのコースの確認・実地踏査	
□提携農園などの会場	
□農園までの経路確認	
□バス停車場所確認	農園への直行、農園から直帰の場合

⑥その他（必要に応じて追加してください）

□
□
□

足柄ふれあいの村
村内マップ

南足柄市立
郷土資料館

足柄森林公園
丸太の森

おんりーゆー

バス

門扉
開門時間
6：30～18：30

門扉
開門時間
6：30～18：30

門扉
終日閉鎖

散策路

散策路

ふくろう村
1
2B
2A
3B
3A

工作棟

杉の子広場

第三炊事場

やまびこ村
3
1
2

4A
4B

どんぐり村
第二炊事場
1
2A
2B

こもれび広場

のうさぎ村
2B
2A
1
3A
3B

むささび村
2A
2B
1

くりのき村
4
3A
3B

第一炊事場

金太郎広場

3B
3A

2
1

さわがに山荘

炊事工作棟

そよかぜ広場

きつつき山荘

W
S
N
E

浴室

ふれあい広場

管理棟

AED

Wi-Fi

集会棟

駐車場

事務所
食堂
保健室
リネン室
大会議室
公衆電話

プレイルーム Wi-Fi
展示ガイダンス室
会議室
研修室

大雄山駅方面へ

バス

＝ ピザ窯
＝ 薪倉庫
＝ 野外トイレ棟
＝ 進入禁止
＝ 喫煙場所
＝ バス停

９　ふれあいの村の情報

★ふれあいの村は寒い?日の出は何時かな?★

○足柄ふれあいの村は、標高２００m～２７０mに位置します。
　平均気温を記載しましたので、当日の服装等準備に役立ててください。

平成２７年各月の平均気温

観測点	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
南足柄	5.7	6.0	10.1	14.8	20.2	21.1	25.8	26.7	22.0	17.8	13.8	9.3

出典：南足柄市ホームページ　統計気象データより

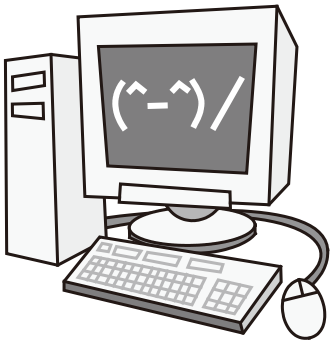
平成２９年度各月の日の出・日の入り（南足柄：各月の１５日の各時刻）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
日の出	5：11	4：39	4：28	4：40	5：03	5：26	5：49	6：18	6：44	6：51	6：30	5：54
日の入	18:16	18:40	18:59	18:59	18:33	17:51	17:09	16:37	16:33	16:54	17:25	17:50

出典：国立天文台ホームページ　こよみの計算より

★ふれあいの村便利情報★

○インターネットの局地予報を活用しよう！
　天気予報や降水確率、最高・最低気温など、インターネットのお天気ページを活用しましょう。
　南足柄市（〒２５０-０１２１）で調べてみてください。



○ホームページの情報を見てみよう！
　足柄ふれあいの村のホームページには村の情報が満載です！
　リンクからは食事のメニューを見たり、周辺施設の情報なども見ることが出来ます。
　《主なコンテンツ》
　・主催事業に関する情報、各種書類のダウンロード
　・食堂業者及び周辺施設へのリンク、その他

※足柄ふれあいの村のホームページ　→　http://www.ashigara-fureai.com/

★携帯電話は使える?★

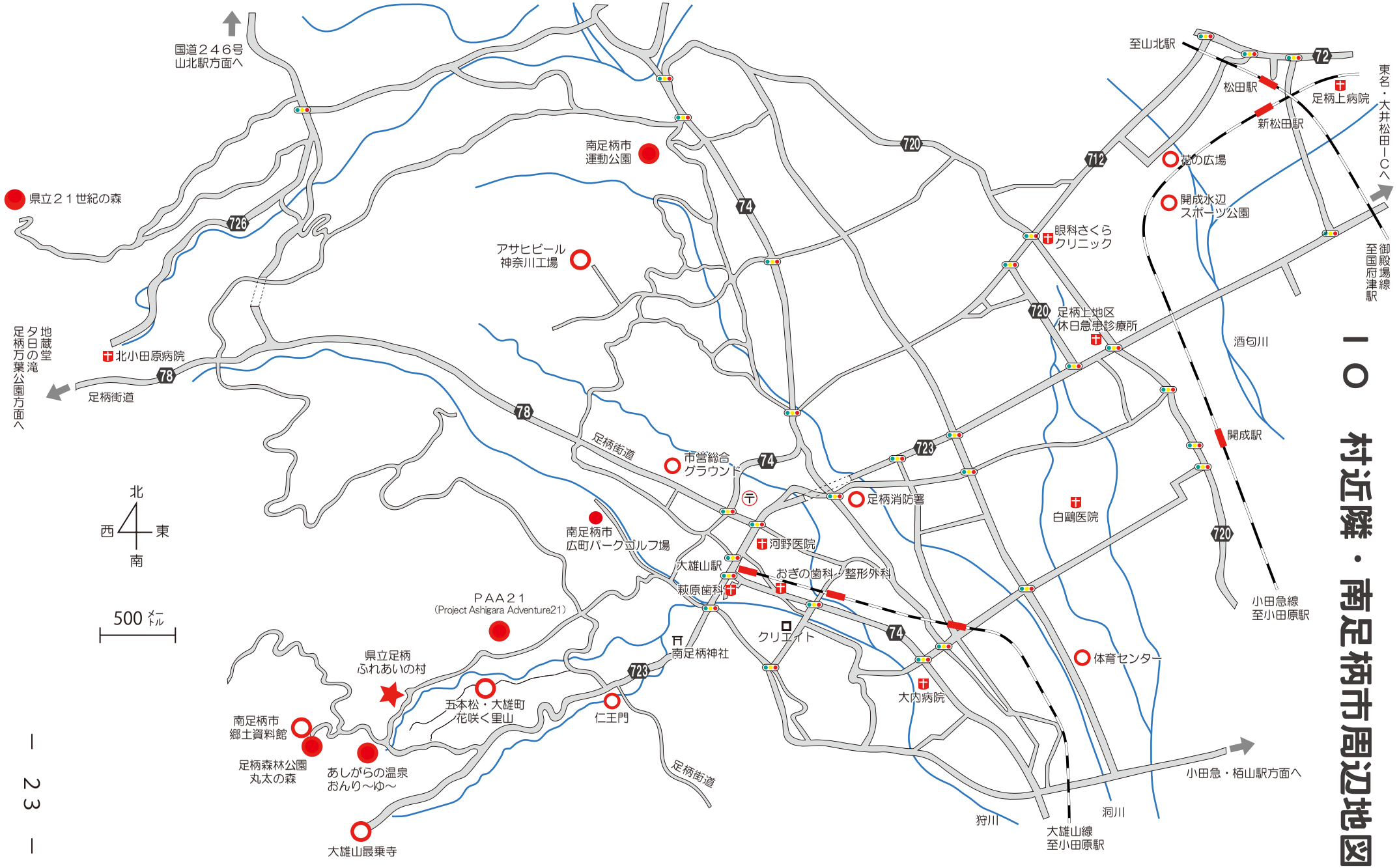
○足柄ふれあいの村の敷地内や周辺地域は、１社を除き電波状況があまり良くありません。
　メールが届かない、つながってもすぐに途切れてしまうなど、通話ができない場所が多く連絡を携帯電話に頼りすぎると、思わぬ落とし穴となります。下見などの際にはご確認をお願い致します。
○ハイキング、登山等は、トランシーバーの活用がお勧めです。

「ふれあいの村内における電波状況（参考：２０１５年１月調べ）」

docomo：　au：～　Softbank：圏外～

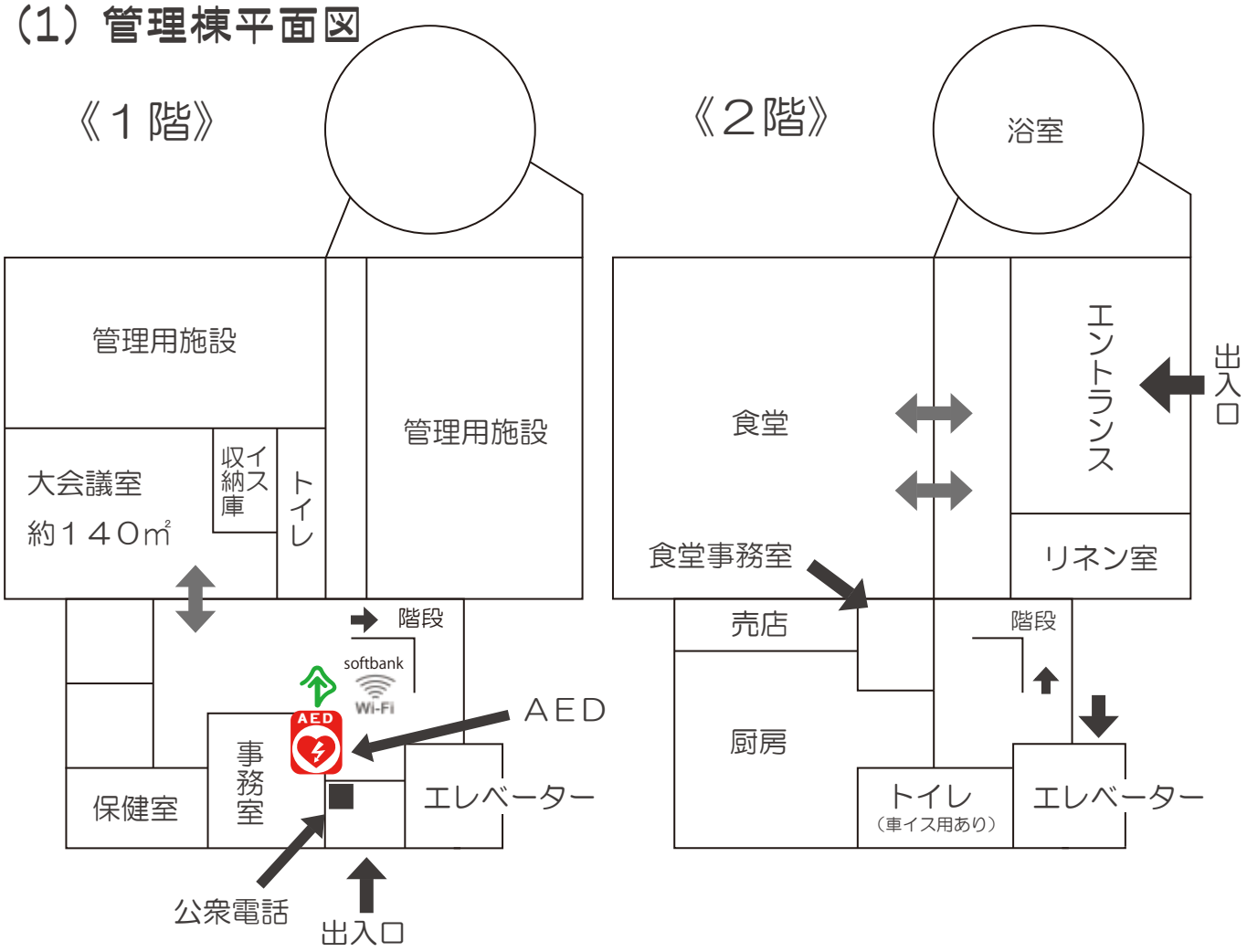
※Softbank 専用の wi-fi を管理棟と集会棟に設置しましたので、ご活用ください。

10 村近隣・南足柄市周辺地図

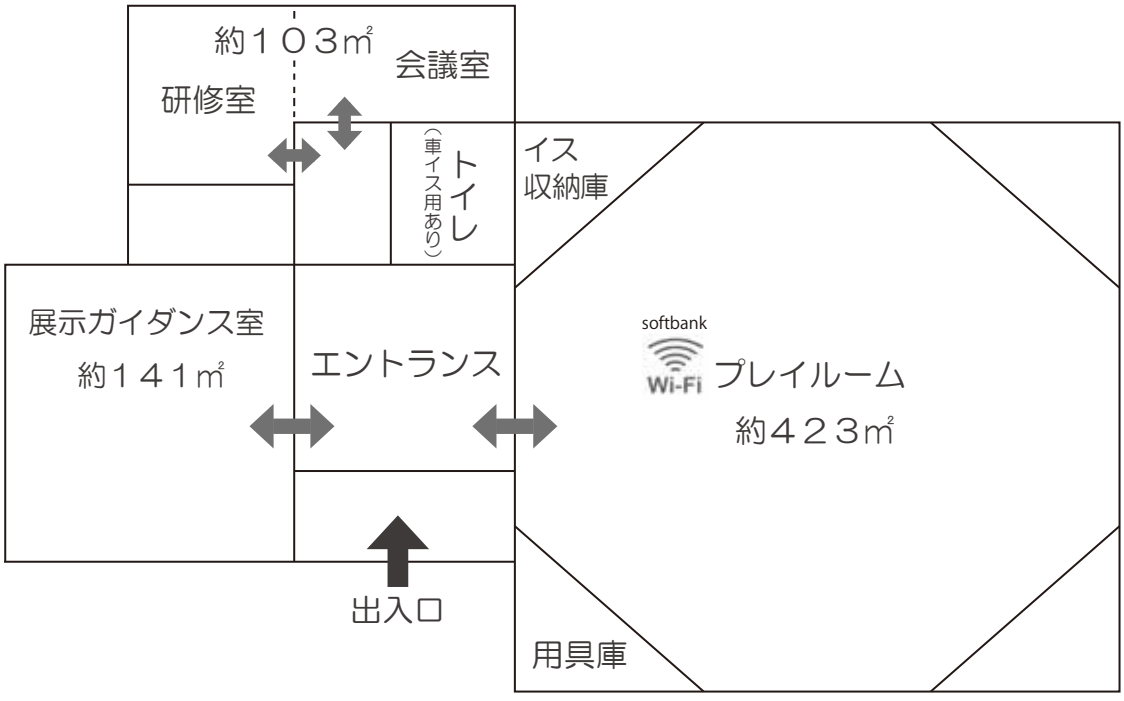


１１　建物平面図

（1）管理棟平面図



（2）集会棟平面図



（3）コテージ平面図

●印はインターホンの設置場所です。

〈くりのき村〉〈むささび村〉〈どんぐり村〉
〈のうさぎ村〉〈やまびこ村〉〈ふくろう村〉

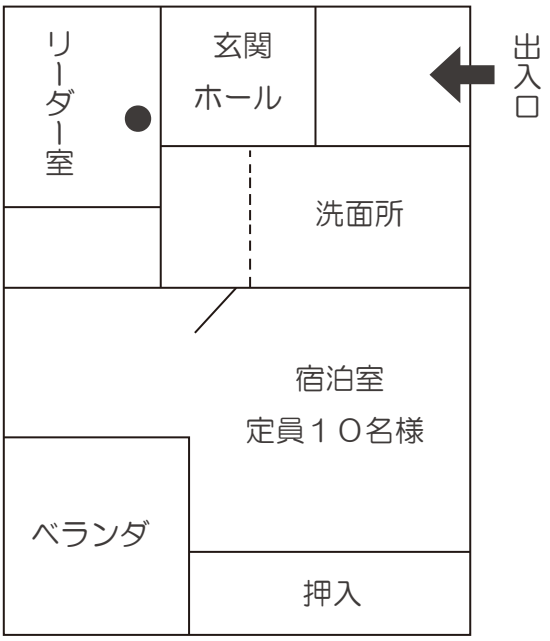
《Aタイプ》　各村の１号室のタイプです。
リーダー室があります。

《Bタイプ》　各村の部屋番号の後に、A・Bが付かないタイプです。

《Cタイプ》　各村の部屋番号にAまたは、Bが付くタイプで、
２室が連結しています。
（入口は別々です）

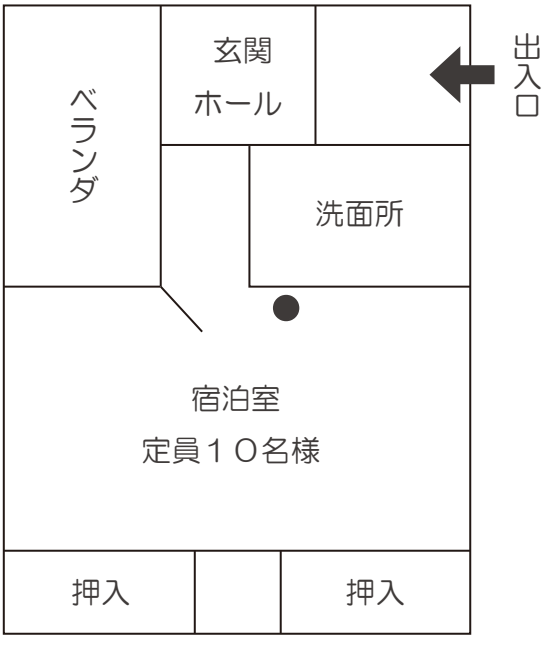
《Aタイプ》

建物総面積：約５７㎡



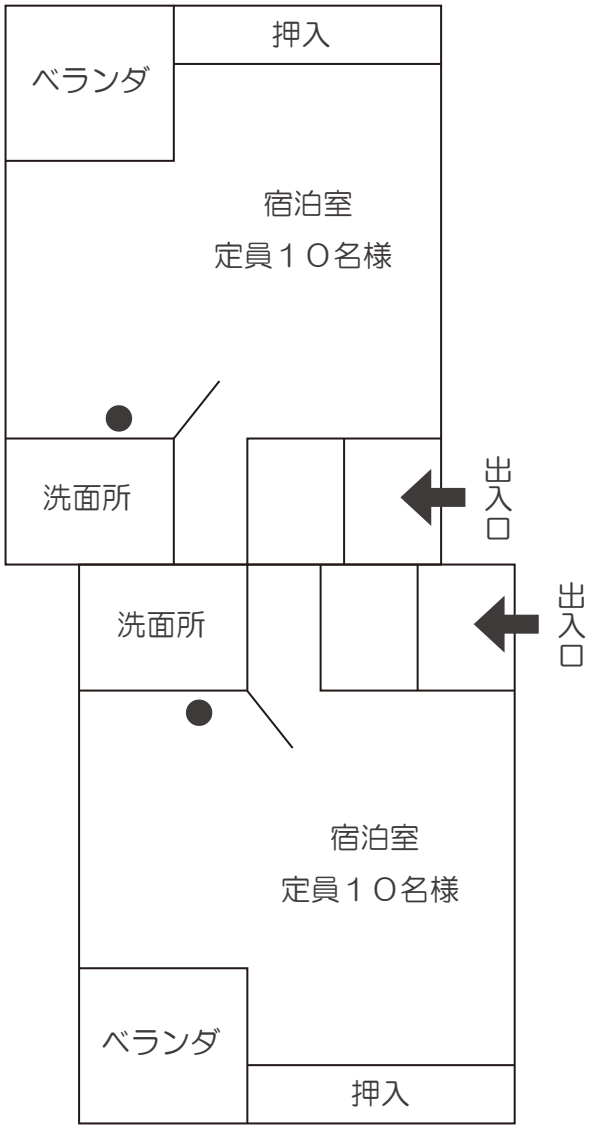
《Bタイプ》

建物総面積：約５０㎡

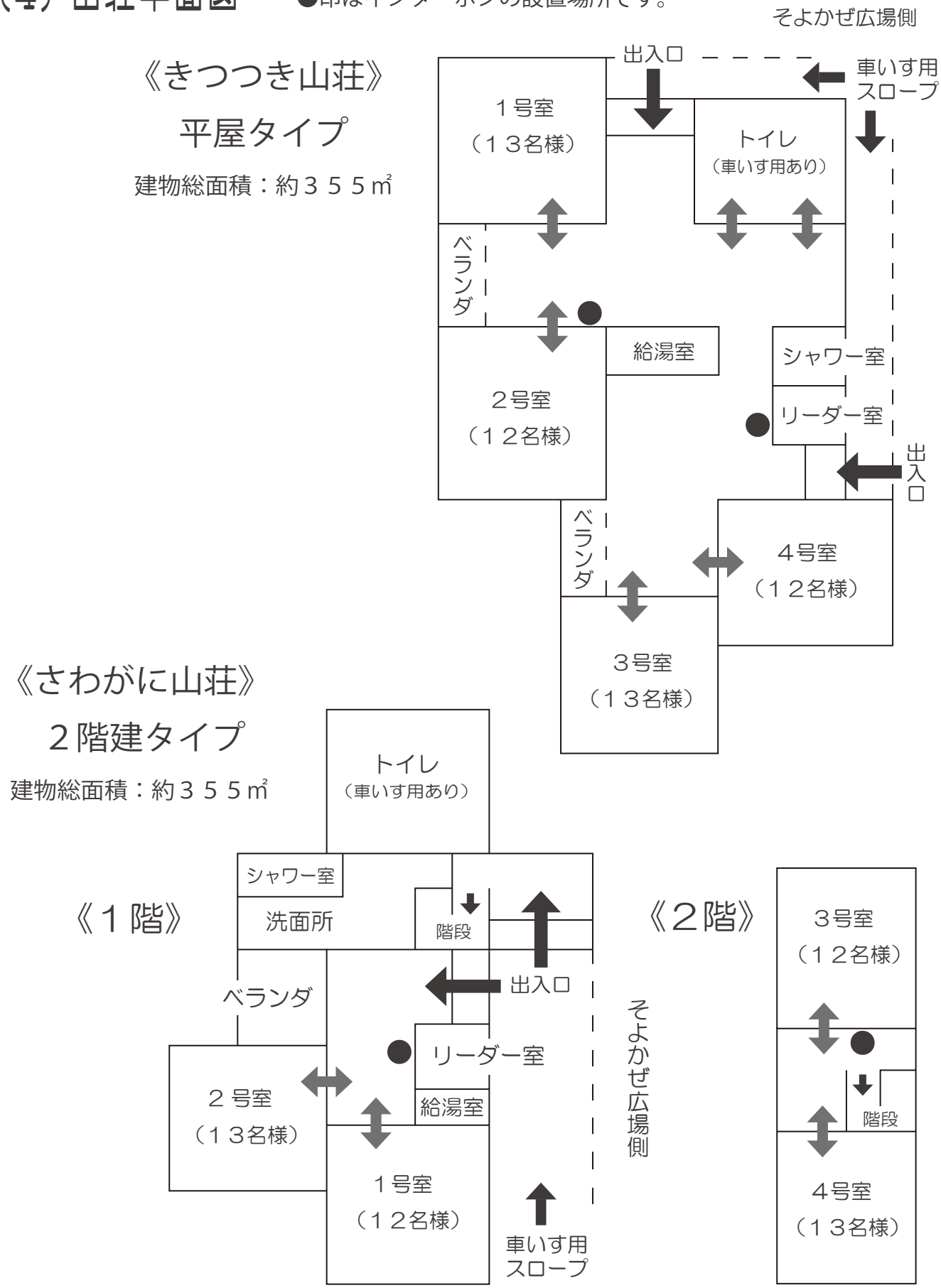


《Cタイプ》

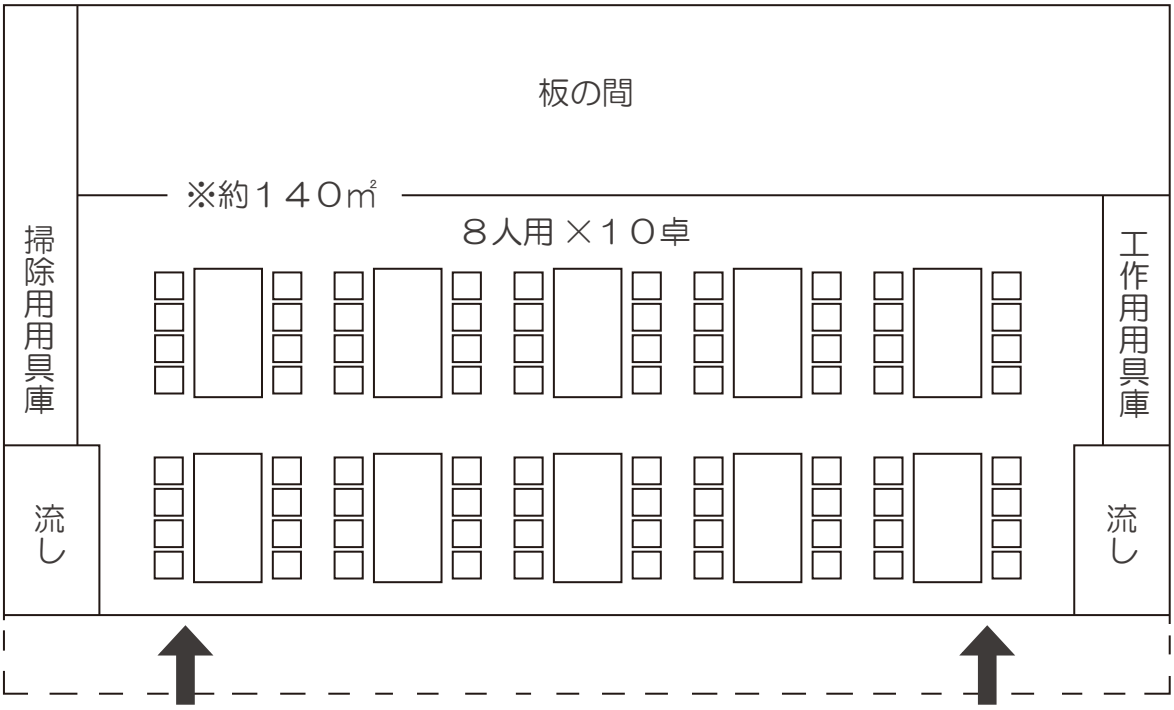
建物総面積：約９５㎡



（4）山荘平面図　　●印はインターホンの設置場所です。

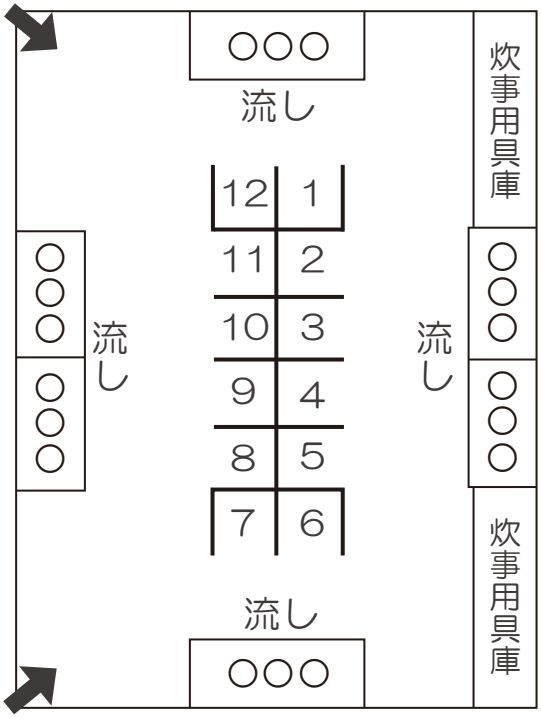


(5) 工作棟平面図　建物総面積：約２００㎡



(6) 野外炊事場平面図

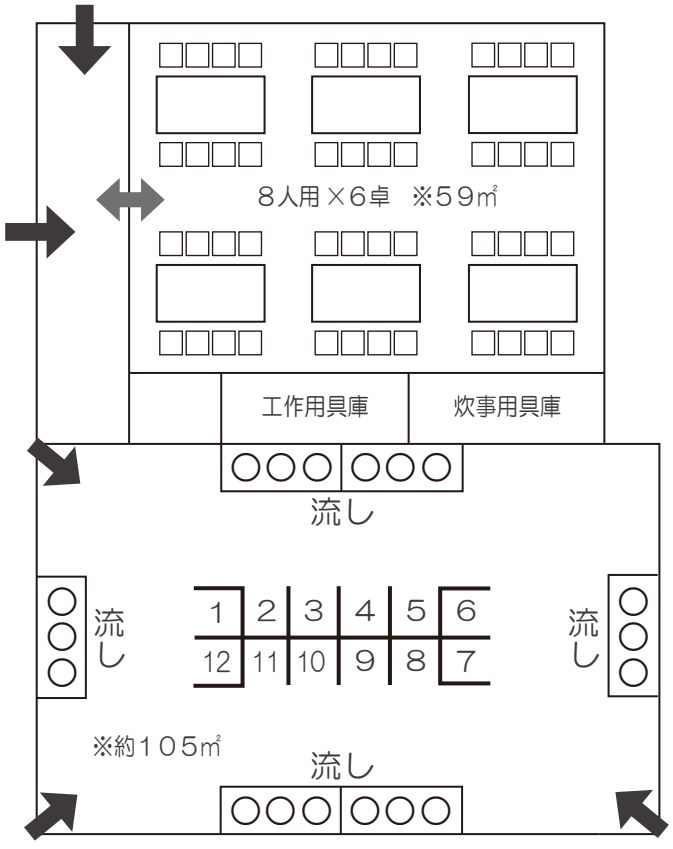
建物総面積：約１０５㎡



◎各炊事場とも、かまど：１２　水栓：１８

(7) 炊事工作棟平面図

建物総面積：約２００㎡



１２　提携プログラムについて

(1) 実施可能な時期（農作物のため、その年により変動があります）

	梅の実収穫	ブルーベリー収穫	みかん狩り		たけのこいも
実施時期	５月下旬 ～ ６月下旬	６月下旬 ～ ８月上旬	１０月上旬 ～ １１月中旬	１１月中旬 ～ １２月上旬	１０月中旬 ～ １１月下旬
実施場所（提携先）	渡辺隆夫農園	町田正明農園	渡辺隆夫農園	渡辺宏也農園	笠間幸蔵農園
職員対応	○	△	○	○	○

※家族とグループ限定

さつまいも	さといも
９月上旬 ～ 11月中旬	１０月中旬 ～ １２月上旬
ふれあいの村農園	
○	○

※さつまいも・さといもは、ふれあいの村が管理している畑での収穫体験となります。

(2) 体験に必要な費用について

①収穫体験（梅の実・みかん・ブルーベリー・たけのこいも・さつまいも・さといも）

◆平成２９年度キロ単価

梅の実：３１０円　　ブルーベリー：１６０円（１００ｇ）

みかん：２１０円　　たけのこいも：３１０円　　さつまいも：２００円　　さといも：３００円

※価格は年毎に変動しますので、実施前にお問い合わせください。収穫分は全て買い取りとなります。

※どろんこ体験は、農園主の方のご事情により、平成２９年度は実施いたしませんのでご了承ください。

(3) 体験申込み方法

①提携プログラムの申込み

利用日の前月１日までに活動計画書を提出する際、希望するプログラムを記入して下さい。収穫する量や人数なども記載してください。同じ時間帯に複数の団体が重なった場合は、調整をします。

②利用の当日

入村の受付時に、参加される最終的な人数を申告してください。

③プログラム開始

時間になりましたら、打ち合わせした場所に集合していただき、体験会場へ移動してください。

担当職員が現場へ伺います。（ブルーベリー収穫除く）

④プログラム終了

収穫に応じた料金を退村時にお支払いください。（現金のみ）

⑤利用後

写真や感想文などがありましたら、ふれあいの村宛にお送りください。農園主へお渡しします。

(4) 実施上の注意

○提携プログラムは、近隣の農園主や住民の方のご厚意・ご協力により実施しています。提携先ばかりでなく、周辺住民の方の迷惑となるような行為は、厳に謹んでください。

一部の方の身勝手な行動によって以降のプログラム実施に影響を及ぼす場合があります。

次の注意事項を守って、楽しく体験しましょう。

①農地や他人の敷地内に立ち入らないこと。

②農業用水などの設備に触れないこと。

③動植物などの採取をしないこと。

④指定された体験・収穫の方法を守ること。

⑤その他、職員の指示に従うこと。

１３　活動プログラム

(1) 登山・ハイキングプログラム

○ねらい

・活動成果の向上に極めて役に立ちます。自らの足で自然の中を歩くことで、動植物との触れ合いを通して精神的なリフレッシュをはかりながら、非常に大きな達成感が得られます。

・事前後学習と組み合わせ、自然観察等を取り入れながら活動することで、環境保護意識の向上がはかれます。

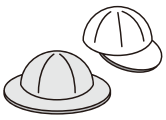
○内容

・明神ヶ岳コース【４時間３０分～】　・道了尊コース　【１時間３０分～】

○準備

長袖、長ズボン、帽子、雨具、運動靴、ディバック（ナップザック）、タオル、ちり紙、ゴミ袋、弁当、おやつ、水筒、レジャーシート、救急薬品など

○必要により、村から無線機を貸出致します。（台数に限りがあるので、事前にご相談ください）



(2) ウォーキングプログラム

○ねらい

・グループ内で話し合いをしながら活動することで、グループワークの実際を具体的に学び、協調性などを高めることができます。また、達成感や充実感等も得られます。

・地図を見て単に歩くだけでなく、途中の問題等によって、まわりの自然を感じたり、立ち止まって解答を探したり、街中と森との自然の違いを感じたりできます。

○内容

▽ウォークラリー

・村内コース【１時間～】…村内の散策路を使ったコース。

・林間コース【１時間３０分～　約２．１㌔】…村周辺の林を通るコース。

・最乗寺コース【２時間３０分～　約４．５㌔】…最乗寺境内には樹齢４００年以上の杉林をはじめ、天狗の銅像や数多くの鉄下駄などがある。四季を通じで楽しめる足柄路再発見コース。

・天狗のこみちコース【２時間～　約４．２㌔】…大雄山駅がスタート、村がゴールで神社や最乗寺参道を通り、足柄の郷土文化の香りを感じるコース。

▽ポイントラリー

・ちびっこゲームウォーキング【５０分～】…小さな子どもでも、楽しく散策しながら発見・探求ができます。

・写真オリエンテーリング【１時間～】……マップに記された場所で、辺りを観察しながら設問に答えます。

(3) ネイチャープログラム

○ねらい

・自分たちがこれから生活するフィールドを、簡単なゲームなどを通して探検することで、自然がより身近に感じられるようになり、自然に対するマナーなど、その後の生活への意識付にもつながります。

・事前後学習と組み合わせ、足柄ふれあいの村の自然と自身の地域の自然を比較することで、自然や自分たちの生活等を振り返り、環境への意識を高めることができます。

・テレビなどで見る鮮明な動植物の映像も心に残りますが、自分がゲームを通して見つけた一瞬の動植物の姿はやはり格別の想いが残ります。自然の深さ・大きさを知るきっかけにもなり、達成感等も得られます。

○内容

・ネイチャーハント【約１時間】…ハンティングカードを持ち、自然の宝箱を探しながら散歩します。

・森のビンゴ【約１時間】…ビンゴのマス目には、自然の現象や動植物の特徴など課題として書き入れます。それらを見つけ出してビンゴの完成を目指します。

・自然体験ゲーム【各３０分～１時間】…自然に気づくきっかけとなるゲームを７種類ご紹介しています。

①森のことばさがし　②サウンドマップ　③大地の窓　④木の鼓動

⑤サイレントウォーク　⑥ミクロハイク　⑦木の詩　以上のゲームを組み合わせて利用します。

・木ラリー【約１時間】…地図上に示された村内の樹木を探します。

(4) ナイトプログラム

○ねらい

・あかりの少ないふれあいの村の夜に活動することにより、夜の自然を五感（視、聴、触、嗅、味）を使って体感することが出来ます。自然への再発見、新発見や感動など様々な感情が湧き出てくることと思います。

・夜の闇の中で少数の仲間と過ごすことで、自分の身体面や精神面の安全を他のメンバーと支え合う場面が生まれ、そのことにより、日中より強く仲間との連帯感を感じたり、信頼関係を築くことが出来ます。

○内容

・ナイトハイク…夜の足柄ふれあいの村を個人または、グループで歩きます。

村内コース（４０分）→村内の散策路を使用するコース

村外コース（４０分～１時間）→村内の散策路から丸太の森の前を通る外周道を使用するコース

・ふくろうビバーク【約１時間】

森の中で「ふくろう」のようにじっとして自然の中へ身をゆだねながら、音、匂い、動物の気配等を感じたり自己や他者との関係ふりかえることが出来ます。

・キャンプファイヤー【１時間～３時間】（有料：ファイヤーＡセット３９１０円、ファイヤーＢセット４８８０円）

火を囲んで、歌を歌ったり、踊ったり、ゲームをしたりすることで、全体の親睦が図れます。

・キャンドルファイヤー【１時間～３時間】（有料：１回８２０円）

ろうそくの火を囲んで行うキャンドルファイヤーは、神聖な雰囲気が出しやすく、当日の準備も比較的簡単なので、最終夜のまとめの活動や、雨天時でキャンプファイヤーが行えなくなった場合のプログラムとして適しています。

○準備

・長袖、長ズボンが適しています。（村外に出る場合には、下見を行い近隣地域に迷惑のかからないよう配慮ください）

※安全面を考慮し、肝試しは禁止としています。

(5) 冒険・探求プログラム

○ねらい

・グループでの話し合いや協力が必須になっていきますので、自分の考えを相手に伝えたり、相手の話を聞いたりすることにより、コミュニケーションを図る機会となります。

・材料を集めたりすることがきっかけとなり、いつの間にか自然観察を行なえるプログラムです。いろいろなエリアでおこなえば、植物の凄み分けなどについても知る機会になります。

○内容

・火おこし【約３０分～１時間】（有料：火おこし１セット２１０円）　※３人１組で行います。

木と木をこすり合わせて火を起こすという原始的な活動でグループの結束を高めるとともに、火が起きたことでの達成感を味わうプログラムです。

起きた火を野外炊事、キャンプファイヤー等につなげる事により、火の大切さを知るプログラムとなります。

・探検地図つくり【約１時間～１時間３０分】

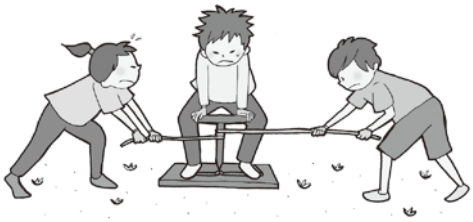
ふれあいの村の地図をもとに、村内をグループでテーマを決めて歩きます。たとえば、危険なところ、疑問に思ったこと、オリジナルのふれあいの村の地図を作ります。

・すみか小屋つくり【約１時間～３時間】

活動するグループの活動拠点として、村の中で拾える枝や葉などや、ビニールシートなどを利用して、ミーティング場所、野外炊事の食事の場所として使えるすみかを作ります。グループのコミュニケーションを高めるプログラムです。

○準備

・長袖、長ズボンが適しています。



(6) 野外炊事プログラム

○ねらい

・グループ内で役割を分担することで、リーダーシップやフォローアップの体験、グループワークの実際を具体的に学び、協調性や充実感等も得られます。

・人間は、自然の中で生活をすれば、大なり小なり何らかの影響を及ぼしますが、それらを意識しながら野外炊事をすることで、自然や自分たちの生活等をふりかえり、環境への意識を高めることが出来ます。

○内容

所要時間１時間メニュー…コーンポタージュ、オニオンスープ、豚汁、ホットケーキ、フレンチトースト

所要時間３時間メニュー…各種カレー、鉄板焼きそばセット、お好み焼きと焼きそばセット、クリームシチューとバターライス

所要時間４時間メニュー…手作りピザ、ねじりパン、

○準備

台所用せっけん（環境に配慮した洗剤）、クレンザー、スポンジ、金たわし、ふきん、雑巾、ピーラー（あると便利）、さいばし（あると便利）、マッチ、焚き付け用の紙、軍手、レジャーシート、その他必要と思われるもの

(7) クラフトプログラム

○ねらい

・足柄ふれあいの村の中に落ちている葉や木の実、小枝を利用してクラフトを行うことで、自然がより身近に感じられるようになり、その後の生活への意識付けにもつながります。

・材料も作り方も自分で考えたオリジナルの作品を作る過程で、試行錯誤を繰り返し、目的に向かってたどり着くための手段を見つけます。また、それにより達成感も味わうことが出来ます。

・日頃の生活でのこぎりやナイフを使うことは少なくなりましたが、それでも、出番はまだまだあります。この機会に正しい道具の使い方を覚えれば、これからの生活に役立てることが出来ます。

○内容

・木のクラフト：マイはしづくり【２～３時間程度】

・竹のクラフト：竹とんぼ【２時間程度】

・自然材・間伐材のクラフト：キーホルダー、ペンダント、ブローチ、自由クラフト【１時間程度】

・火を使ったクラフト：焼き板【１時間３０分程度】

○準備

・消耗品（ボンド、釘、紙ヤスリ、ポスカやクレヨン等、ひも類等）、救急用品

(8) 環境プログラム

○ねらい

・足柄ふれあいの村だからこそできる自然環境に寄り添ったプログラムです。様々な自然環境を観察し体験することにより物事を考える力、発想を豊かにする力が養えます。また、グループ活動をすることにより協力して物事を観察する、話し合うというコミュニケーションの向上と柔軟性を育てます。

○内容

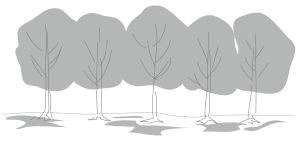
・天体の観測【１時間～】双眼鏡や星座早見盤などを使い、星座の観察や月の観察ができます。

・野鳥の観察【１時間～】年間を通して鳴き声を聞いたり、姿を見ることが出来ます。

・植物の観察【１時間～】足柄ふれあいの村敷地内および周辺にて四季折々の自然の表情を発見できます。

・視聴覚活動【１時間～】自然関係の書籍・ビデオソフト等あります。観察に出かける前に活用できます。

※植物や昆虫等は観察するだけで、採取しないでください。



(9) ゲームプログラム

○ねらい

・比較的簡単で楽しいゲームをおこなうことによって、メンバー同士の緊張を和らげ、打ち解けた雰囲気のなかで、次のプログラムに移行できます。初めて会うもの同士がグループを組んだ時に特に有効です。

・問題を解決していく過程で、自分の考えを相手に伝えたり、相手の話を聞いたりすることによって、お互いの意志や感情のやりとりといったコミュニケーションを図る機会となります。

・ゲームの中には、自分の身体面や精神面の安全を他のメンバーに委ねることなどがあり、それによってお互いの信頼関係が深まります。

・難しい課題に直面することによって、メンバー全員が協力し、試行錯誤を繰り返しながら、問題を解決する能力を養う機会となります。

○内容

▽各種ゲーム

・ディスクゴルフ　対象：小中学生　【２時間～】

◆フライングディスクを、目標のゴールのカゴに何回（何投）で入れられるかどうかを競うゲームです。ディスクの投げ方を練習してから、森の中のコースを回ります。

・森の人生ゲーム　対象：小中学生　【２時間～】

◆森の中を仲間と協力しながら回り、自然とふれあい、数々の難問奇問にチャレンジしながらゴールを目指します。グループごとにポイントの課題に楽しく取り組みましょう。

・足柄の秘宝　　対象：小中学生　【２時間～】

◆森の中に設置されたポイントを回り、課題にグループ全員で取り組む、ポイントラリー形式のイニシアティブゲームです。対象によって課題の内容を変更して実施します。

▽ゲームの素材（対象や時間により、独自の組み合わせで使用します）

・チャレンジ室内・室外ゲーム：より多くの得点を稼ぐ方法を話し合うことにより、コミュニケーションを図るのに有効です。

・イニシアティブゲーム（室外・室内）：活動の過程やふりかえりを重視する事により、問題解決能力を育てる。

・昔遊び：昔の子どもたちの遊び体験です。

(10)プログラム支援について

○利用団体の希望に応じて、特技指導者（外部講師等：有料）によるプログラム指導を行います。

○全体の進行は、各団体の自主運営でお願い致します。

○同じ時間帯に複数の特技指導者を配置することは困難です。
選択プログラムを展開する場合など、同時に複数の指導者が必要な場合は、早めのご相談をお願い致します。

○青少年指導員やジュニアリーダーの研修など、指導者向けの内容の場合は、早めにご相談ください。

※同日の依頼件数や利用状況、特技指導者の予定等など、都合によりご希望に添えない場合があることをご了承ください。

１４　提出書類記入例

(1) 利用申込書記入例

○お願い

1 黒のボールペンにてご記入ください。

2 正式書類ですので、欄外への連絡事項等の記載はおやめください。

（連絡事項は活動計画書へお書きください）

様式１　（第３条、第４条、第６条関係）

神奈川県立足柄ふれあいの村利用申込書

申込み年月日		29 年　2 月　6 日（ 土 ）		
申込者（代表者）	団体名	ふれあい小学校		
	氏名	校長 足柄　太郎	連絡先電話番号	電話 0465-72-2010
	住所（所在地）	〒250-0121 神奈川県南足柄市広町 1507		
連絡責任者	氏名	金時　うさ子	連絡先電話番号	電話 0465-72-2010
	住所（所在地）	〒250-0121 神奈川県南足柄市広町 1507		
利用期間	利用開始日	29 年 4 月 4 日（ 月 ） 10 時から		☑ 2 泊 3 日 □ 日帰り
	利用終了日	29 年 4 月 6 日（ 水 ） 10 時まで		
利用目的		宿泊体験学習として、共同生活のよさ、楽しさ、厳しさを味わい、協力して一つのことを成し遂げる歓びを体験する。		
主な活動の内容		ウォークラリー・クラフト・野外炊事など		

利用者区分及び利用人員

区分		学齢に達しない者	65歳以上の者	障碍児（者）	小学生及び中学生	高校生	その他の者	合計
利用人員	男	人	人	人	64 人	人	3 人	67 人
	女	人	人	人	53 人	人	6 人	59 人
	計	人	人	人	117 人	人	9 人	126 人

○申請者が法人格を有する場合には、団体名欄に「株式会社」、「特定非営利活動法人」、「公益財団法人」等の組織称号もあわせて記載してください。

○中学生には、中等教区学校前期課程に在学する者を、高校生には、中等教育学校後期課程に在学する者を含みます。

○指定管理者は、皆様から申請いただいた個人情報を厳重に管理いたします。また、個人情報の取り扱いについては、神奈川県立のふれあいの村の利用及びふれあいの村からのお知らせ以外の目的で使用いたしません。不都合がある場合は指定管理者宛にお電話でお問い合わせください。

①申込年月日

この用紙を書く日付を記入します。

②申込者

「団体名」の欄は団体・学校等の名称、「氏名」の欄は会長・校長等役職名と氏名を書きます。

③連絡責任者

プログラム計画上の責任者で、当日全行程を引率する人の名前を書きます。

④利用目的

下記の例を参考に、記入します。

⑤主な活動の内容

主たる活動を２～３つ記入します。

⑥利用者区分及び利用人員

内訳に沿って、現在予定している人数を記入します。

※１　「その他の者」とは、区分に属さない大人の方を意味します。

※２　全日程利用しない方の人数も含めて記入してください。
また利用当日、日帰り利用者等の内訳を詳しくお聞きしますので、判るようにしておいてください。

○利用目的記入例

・宿泊体験学習として、共同生活のよさ、楽しさ、厳しさを味わい、協力して一つのことを成し遂げる喜びを経験する。
・新規採用者を対象に、オリエンテーション等の研修を行い、人材の育成の機会とし、併せて社員間の親睦を深める。
・子ども会活動の一環として、自然に親しみ、共同生活を通して、協力や助け合いの心を養う。
・ＰＴＡ活動の一環として、児童・保護者・教師のふれあいを中心に、自然や人とのふれあいを深める。
・野外活動を通して、たくましさやチームワークを育成する。
・幼稚園を母体にした親子によるふれあい活動。
・体験学習として、自然を舞台に、自然への興味関心を育む。

(2) 簡易宿所宿泊者名簿記入例

◆本用紙は該当する村（山荘）ごとに作成してください。

簡易宿所営業宿泊者名簿

【神奈川県立足柄ふれあいの村】

団体名（家族名）	ふれあい小学校
コテージ名（該当箇所に〇印）	くりのき村 ・ むささび村 ・ どんぐり村 （のうさぎ村） ・ やまびこ村 ・ ふくろう村 きつつき山荘 ・ さわがに山荘
責任者宿泊場所（コテージ名）	のうさぎ村　2A

	入村日時	退村日時	泊数	氏名	性別	年齢	職業	連絡先 住所	連絡先	備考
1	4／7 12:30	4／9 10:00	2	足柄 広太郎	男	35	教師	愛川町半原3390	046-〇〇－△△	
2	〃	〃	〃	金時 うさ子	女	27	教師	南足柄市広町1516-1	0465-◇◇－〇〇	
3	〃	〃	〃	広町 金太郎	男	11	小5	南足柄市広町1511-2	0465-××－〇〇	
4	〃	〃	〃	大雄 天狗	男	11	小5	南足柄市広町1507	0465-〇〇－〇〇	
5	〃	〃	〃	村 ぴょん子	女	10	小5	南足柄市関本1507	0465-△△－△△	
6	〃	〃	〃	ふれあい 金子	女	10	小5	南足柄市関本1437	046-◇◇－◇◇	
7	4／8 12:30	4／9 10:00	1	導了 くま美	女	29	教師	横浜市緑区広町22-14	046-××－××××	
8	〃	〃	〃	最乗寺 くま助	男	42	教師	平塚市広本1500	045-▽▽－▽▽	

【記入上の留意点とお願い】

・宿泊者名簿は、利用日当日にご提出ください。なお、欠席者には抹消線を引いてください。
・一番上段の欄（番号１）は、団体やグループの責任者、又はご家族の代表者名を記入してください。
・途中で入村、退村がある場合は、それぞれ入村日時、退村日時、泊数をご記入ください。
・この用紙は、50名まで記入が出来ます。
　不足する場合は、コピーをしてご利用ください。
・日本国内に住所を有しない外国の方が宿泊者にいる場合は、その方の国籍及び旅券番号を備考欄に記載してください。

※足柄ふれあいの村は、【旅館業法】の簡易宿所営業にあたり、神奈川県から許可を受け、運営を行っております。
「旅館業法第６条」に以下の様に記載があります。
◆営業者は、宿泊者名簿を備え、これに宿泊者の氏名、住所、職業その他の事項を記載し、当該職員の要求があつたときは、これを提出しなければならない。
◆２、宿泊者は、営業者から請求があつたときは、前項に規定する事項を告げなければならない。
※宿泊者名簿の作成と記入について、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

(3) 活動計画書（素案）記入例【A4用紙】

活動計画書（素案）　※必ずコピーを取り、利用打合せ会に持参してください

3	団体名	ふれあい小学校	利用人数	126 名	クラス数	4 クラス
			担当者名	金時 うさ子	連絡先電話番号	0465-72-2010

到着時間	13 時 30 分	駐車台数	バス（ ）台	出発時刻	時 分
交通手段	バス（ ）台、乗用車（ 1 ）台、（徒歩）	日付をまたいで停める台数	乗用車（ 1 ）台	交通手段	バス（ ）台、乗用車（ ）台、徒歩

1　利用打合せ会　出欠席連絡欄

欠席・（出席）　←どちらかに○

出席の場合
- 出席者：（ 3 ）人
- 交通手段：（電車）・車（ ）台
- ※駐車場の台数には限りがあります。お車でご来村する場合、丸太の森の駐車場へご案内する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

4月 7日（月）

時刻	晴天プログラム	利用施設	雨天プログラム	利用施設
6:00				
7:00				
8:00				
9:00				
10:00				
11:00				
12:00	2			
13:00				
14:00	入村式	ふれあい広場	入村式	プレイルーム
15:00	ウォークラリー	村内	小雨決行	村内
16:00	↓		↓	
17:00	夕食	食堂		
18:00	入浴			
19:00	ナイトハイク	散策路	小雨決行	
20:00				
21:00	就寝			
22:00				
23:00				

4月 8日（火）

時刻	晴天プログラム	利用施設	雨天プログラム	利用施設
6:00				
7:00				
8:00	朝食	食堂		
9:00	散策			
10:00				
11:00	写真OL		クラフト	工作棟
12:00	↓		↓	↓
13:00	↓		↓	↓
14:00	野外炊事	第3炊事場		
15:00	↓			
16:00	↓			
17:00	入浴			
18:00	キャンプファイヤー	杉の子広場	キャンドルファイヤー	プレイルーム
19:00	↓		↓	
20:00	↓		↓	
21:00	就寝			
22:00				
23:00				

4月 9日（水）

時刻	晴天プログラム	利用施設	雨天プログラム	利用施設
6:00	朝のつどい	金太郎広場	中止	
7:00	朝食	食堂		
8:00	清掃	コテージ		
9:00	退村式	ふれあい広場	退村式	プレイルーム
10:00				
11:00				
12:00	バスにて21世紀の森へ移動			
13:00				
14:00				
15:00				
16:00				

質問事項などありましたらお書きください　4

○初日の雨天のクラフトについて相談にのって欲しい。

①利用打合せ会　出席連絡

出席者は、複数人でも結構ですが、利用施設の話し合いに参加できるのは１人のみです。

②プログラム・利用施設

活動において希望する施設がある場合は、必ず希望施設名をご記入ください。

なお、雨天時で晴天時と異なる場合はご記入ください。

③入退村手段・駐車台数

駐車場は、駐車できる台数が限られています。（１部屋につき１台分）

また、送迎のバスや車の台数もご記入ください。

④質問事項

利用打合せ会後の相談事項はここへお書きください。

(4) 活動計画書記入例【A3用紙】

活動計画書

	団体名（学校は学年も）	ふれあい小学校	利用人数	126 人	クラス数	4 クラス
			担当者名	金時うさ子	連絡先電話番号	0465-72-2010

到着時刻	11 時 00 分	駐車台数	バス（ ）台	出発時刻	10 時 00 分
交通手段	バス（ 5 ）台、乗用車（ 1 ）台、徒歩（ ）	日付をまたいで停める台数	乗用車（ 1 ）台	交通手段	バス（ 6 ）台、乗用車（ 1 ）台、徒歩（ ）

職員使用欄

くり	むさ	やま	ふく
どん	のう	きつ	さわ

4月 7日（月）

時刻	晴天プログラム	利用施設	雨天プログラム	利用施設
9:00				
10:00	1			
11:00	入村式	ふれあい広場	入村式	プレイルーム
12:00				
13:00	持参弁当	杉の子広場	持参弁当	各コテージ
14:00				
15:00	ウォークラリー	村内	小雨決行	
16:00	↓			
17:00	夕食	食堂		
18:00				
19:00	入浴～ナイトハイク			
20:00				
21:00	就寝			
22:00				
23:00				

貸出物品希望

アンプ・マイク（入村式）

なた3本（野外炊事）　2

4月 8日（火）

時刻	晴天プログラム	利用施設	雨天プログラム	利用施設
6:00				
7:00	朝食	食堂		
8:00	散策			
9:00				
10:00				
11:00	写真OL		クラフト	工作棟
12:00	↓		↓	↓
13:00	↓		↓	↓
14:00	野外炊事	第3炊事場		
15:00				
16:00	↓			
17:00	入浴			
18:00	キャンプファイヤー	杉の子広場	キャンドルファイヤー	プレイルーム
19:00	↓		↓	
20:00	↓			
21:00	就寝			
22:00				
23:00				

貸出物品希望

4月 8日（水）

時刻	晴天プログラム	利用施設	雨天プログラム	利用施設
6:00	朝のつどい	金太郎広場	朝のつどい	プレイルーム
7:00	朝食	食堂		
8:00	清掃			
9:00	退村式	ふれあい広場	退村式	プレイルーム
10:00				
11:00				
12:00				
13:00				
14:00				
15:00				
16:00				
17:00				

貸出物品希望

ラジカセ（つどい）

アンプ・マイク（退村式）

その他連絡事項

保冷の必要な医薬品を使用する児童が1人いますので、保健室で預かってください。　3

①プログラム・利用施設

利用打合せ会で決定したプログラム及び施設をご記入ください。

②貸出物品

各日付ごとに品名・必要数や使用するプログラムをお書きください。

③その他連絡事項

期間中を通して、足柄ふれあいの村に伝えておきたい事などはここへお書きください。

◇◆利用打合せ会に<欠席>した団体◆◇

利用打合せ会を欠席した団体は、必ず足柄ふれあいの村へ電話していただき、決定施設を確認してからお書きください。

◇◆利用打合せ会の案内がなかった団体◆◇

利用打合せ会の案内がなかった団体は、ご希望のプログラムや施設をお書きください。足柄ふれあいの村が希望施設の調整を行います。

(5) 保護者の同意書記入例（中・高校生のみの利用の場合）

同　意　書

平成 29 年　7 月　7日

足柄ふれあいの村　所長　殿

住　　所 神奈川県南足柄市広町 1507
電話番号 ●●●-△△△△-□□□□
保護者氏名 足柄　金太郎　　㊞　①

私の保護下にある次の者が、足柄ふれあいの村を利用することを同意します。

1　利用者氏名・続柄　足柄　金之助・長男　②

2　利用期間　平成 29 年 8 月 11 日から平成 29 年 8 月 12 日まで（ 1 泊 2 日）

3　利用者の在学校・学年

③ 神奈川県立金時高等学校・3 年 2 組

①保護者氏名

必ず押印をしてください。保護者印のないものは、無効・再提出となります。

②続柄

保護者と利用者本人との続柄を記入してください。

③学年・クラス

在学校と共に、学年とクラスの記入をしてください。

●記入について

・宿泊する全員分の同意書をご提出ください。（必要枚数分のコピーをとってください。）
・必ず保護者がボールペンで記入をしてください。（えんぴつ不可）
※必要事項の記載がなかった場合は、確認の連絡をします。

●提出について

・宿泊する方全員分をまとめ、「簡易宿所営業宿泊者名簿」と一緒に原本を書類提出締め切り日までに郵送してください。
※提出がなかった場合は、利用をお断りすることがございます。

(6) 利用者区分及び利用人員記入例

●複数泊でのご利用期間中に宿泊者の入れ替え等がある場合、以下の用紙に予め内訳をご記入いただき、宿泊日当日、事務所窓口での受付時にご提出ください。

13日 ~14日		1 泊	利用者区分及び利用人員				
区　分		学齢に達しない者	65歳以上の者	障がい児（者）	小学生及び中学生	高校生	その他の者	合計
利用人員	男	人	人	人	人	10 人	5 人	15 人
	女	人	人	人	5 人	5 人	5 人	15 人
	計	人	人	人	5 人	15 人	10人	30 人

15日~日帰り		泊	利用者区分及び利用人員				
区　分		学齢に達しない者	65歳以上の者	障がい児（者）	小学生及び中学生	高校生	その他の者	合計
利用人員	男	人	人	人	5 人	人	5 人	10 人
	女	人	人	人	人	5 人	5 人	10 人
	計	人	人	人	5 人	5 人	10 人	20 人

例：４月１３日～４月１５日　２泊３日で利用する１００名の団体
１３日～１４日（１泊２日）利用が３０名、１５日（日帰り）が２０名の場合

主な利用のパターン（２泊３日の場合）
①日帰りの利用
②初日～２日目の１泊２日
③２日目～３日目の１泊２日
④初日～３日目の２泊３日など

(7) 必要物品注文書記入例

県立足柄ふれあいの村
H29年度 バタ薪・クラフト材料
キャンプファイヤー用品等注文書

申込日	平成 29 年 2 月 6 日
利用期間	4 月 4 日～ 4 月 6 日
団体名	ふれあい小学校
担当者名	金時 うさ子
連絡先	0465-72-2010

（１）キャンプファイヤー用品・野外炊事用バタ薪等

品名	単価	内容	実施日時	数量
バタ薪	350円	1かまどにつき、約2束を目安にご注文下さい。 （バタ薪は完全未使用の束のみ返品が可能です）		16
ファイヤーセットA	3，910円	ファイヤー薪10本、バタ薪2束、灯油0．5ﾘｯﾄﾙ （1時間～1時間半程度の燃焼時間）	4 月 5 日19 時	1
ファイヤーセットB	4，880円	ファイヤー薪12本、バタ薪3束、灯油0．5ﾘｯﾄﾙ （1時間半～2時間程度の燃焼時間）	月 日 時	
ファイヤートーチ	310円	キャンプファイヤーのトーチ（1本）	4 月 5 日19 時	1
キャンドルファイヤー	820円	キャンドルファイヤー（1回分）	晴雨とも　雨天のみ　月 日 時～	
手燭	50円	★キャンドルファイヤーの点火用手燭（1本）		

（２）クラフト材料

品名	単価	内容（★印は貸出品です）	受取時間	数量
火おこしセット	210円	★火おこしセット （ロープ、火切棒、火切り板、下板、ハンドピース、麻ひも）	晴 雨　4 月 4 日15 時	8
ペンダントセット	120円	間伐材の輪切り、ヒートン、ひも、紙ヤスリ2枚のセット	晴 雨　月 日 時	
キーホルダーセット	120円	間伐材の輪切り、ヒートン、キーホルダー金具、紙ヤスリ2枚のセット	晴 (雨)　4 月 4 日13 時	40
ブローチセット	120円	間伐材の輪切り、ブローチピン、紙ヤスリ2枚のセット	晴 雨　月 日 時	
マイはし	280円	はしの原木（2本）、紙ヤスリ3枚のセット	晴 雨　月 日 時	
竹トンボ	100円	半製品（羽材、心棒）	晴 雨　月 日 時	
焼き板セット	320円	杉板、★ガスバーナー＆ボンベ、★タワシ	晴 雨　月 日 時	
紙ヤスリセット	20円	紙ヤスリ（＃80、＃120、＃180）各1枚のセット	晴 雨　月 日 時	
木工用ボンド	180円	速乾性木工用ボンド（50ml）	晴 雨　月 日 時	
ペイントマーカー	130円	★6色セット（赤、水色、緑、黄色、白、ピンク）	晴 雨　月 日 時	
			晴 雨　月 日 時	

◆お支払方法を○で囲んでください。

(現金) ・ 振込

※振込手数料については、ご利用者様のご負担となりますので、ご了承ください。

◆その他、領収証の発行などについて、ご要望があればご記入ください。

領収証の宛名は学校名と校長名でお願いします。
（校長：足柄　太郎）

◆ご確認、注意事項

※キャンセルに伴う料金は発生しません。
※クラフト材料は事務所窓口にてお渡しいたします。
※キャンプファイヤーセットの灯油は、事務所窓口でお渡しいたします。
※ファイヤー薪単品でのご注文はできません。
※ご不明な点は事務所までお問い合わせ下さい。

１５　近隣施設・周辺散策・体験活動の情報

○足柄ふれあいの村の周辺には、さまざまな施設が点在しています。これらの施設をうまく取り入れて、幅広い活動を行ってください。利用についての予約やお問い合わせは、各施設へ直接行ってください。

足柄森林公園丸太の森（徒歩で15分）

※入園料が必要（足柄ふれあいの村利用の場合、割引券あり）

◆２４haの広さがある森林などを中心とした自然公園です。公園内には、丸太で作られた多くのアスレチック遊具が設置されています。日本最長のジップライン「飛天狗」の体験もできます（※有料、詳細はお問い合わせください）

【休園日】：毎週月曜日、１２月２９日～１月３日
（祝祭日の場合はその翌日）
【利用時間】：　４月～１０月まで　開園時間９時～１７時
１１月～　３月まで　開園時間９時～１６時
【一般入園料】：大人（中学以上）４４０円、小学生３３０円
園児１１０円、２才以下　無料
【団体入園料】：（２０名以上）大人（高校生以上）３９０円
中学生３５０円、小学生２６０円
園児８０円、２才以下は無料

南足柄市広町１５４４　電話：０４６５-７４-４５１０

南足柄市郷土資料館※入館料が必要

◆郷土資料館は、丸太の森園内にあり、金太郎のふるさと伝説で知られる、南足柄の民俗や歴史に関する資料を、大きな模型や映像などを交えて、楽しく、わかりやすく紹介、展示されています。

【休館日】：毎週月曜日（祝日にあたる場合はその翌日）
休日の翌日及び１２月２８日～１月４日

【開館時間】：９時～１６時３０分

【入館料：常設展】　大人２００円　小人（小中）１００円
（２０名以上）大人１６０円　小人（小中）　８０円
特別展開催時　大人４００円　小人（小中）２００円
（２０名以上）大人３２０円　小人（小中）１６０円
※冬期特別展・森のひなまつり（団体料金は適用外）
大人３００円　小人（小中）　無料

南足柄市広町１５４４ 電話：０４６５-７３-４５７０

県立21世紀の森（車で30分）

※体験には材料代が必要

◆緑豊かな森林の中で、森林・林業に関する解説が充実した施設です。木工体験や、森林学習や研修等に使用する各種展示林があり、散策路も整備されています。

【休館日】：（森林館・木材工芸センター・森林ふれあいセンター）
４～８月は無休。その他は月曜日及び祝祭日の翌日（土、日曜日または国民の祝日等に該当する日を除く）、年末年始（１２月２８日～１月４日）が休館日です。
【利用時間】：（森林館・森林ふれあいセンター）
午前９時～午後４時３０まで
（木材工芸センター）工作時間は、
午前：　９時～１１時５０分まで（受付１１時まで）
午後：１３時～１６時２０分まで（受付１５時半まで）
（１２時～１３時まで休憩となります）
【入館料】：無料（平成28年４月から木工工芸センターの利用には、料金が発生いたします）

南足柄市内山２８７０　電話：０４６５-７２-０４０４

大雄山最乗寺（徒歩で40分）

※座禅・法話等はお布施が必要

◆大雄山最乗寺は、開創以来600年の歴史をもつ関東の霊場として知られ、曹洞宗に属し全国に４千余りの門流をもつお寺です。創建に貢献した「道了」というお坊さんが、天狗になって身を隠したと伝えられることから、「道了尊」とも言われています。宿坊体験などもすることができます。

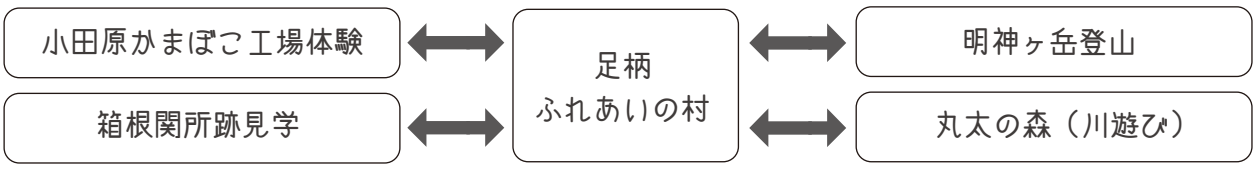
★特別祈祷の受付時間
【午前】９:３０～１１:３０　【午後】１３:００～１５:００

★宿泊を希望される方は参籠（おこもり）として受け付けています。
食事は精進料理となり、点心（中食）のみの精進料理も提供しています。

★「仏像を彫る教室」
毎月第２・４土曜日、午前１０時から大雄山の境内で開講されます。

南足柄市大雄町１１５７ 電話：０４６５-７４-３１２１

○体験プログラムを含むコースの例です。



○足柄近隣施設の情報やパンフレットは、ロビーや受付などでも配布しています。
ここに紹介した以外にも、「足柄万葉公園」や平成の名水百選に選定されている「清左衛門地獄池」など、様々な魅力ある名所が点在しています。　※各施設の利用料金は２８年１月現在のものです。

アサヒビール神奈川工場（車で20分）

※工場見学は要予約

◆地球環境に配慮し、世界最高水準の品質管理技術と最新鋭設備のビール工場です。
水を守るための取り組みを紹介する「エコ教室」なども開催しています。予約申込みはお電話かインターネットで。

【見学の休業日】 年末年始、指定休日
※年末年始、指定休日については、施設に直接お問い合わせください。
【見学受付時間】 ９:３０～１５:００
【見学所要時間】 約９０分～１００分（試飲等を含む）
【 参 加 費 】 無料

http://www.asahibeer.co.jp/brewery/kanagawa/

南足柄市怒田１２２３　電話：０４６５-７２-６２７０

PAA21（徒歩で10分）（Project Ashigara Adventure21）

※指導料等が必要

◆目標達成や課題解決に向けて、恐怖心の克服やチームワークの力でチャレンジし成果達成をしていきます。
企業研修や学校教育プログラムとしも数多く実践されています。
人の自己概念をポジティブな方向に形成させるよう促進する野外体験教育施設です。

【利用】：体験型や学校型、研修型や指導者研修型など、利用の狙い、目的に合ったプログラムが揃っています。
また、学校教育関係者・青少年指導者関係、企業関係（人事・研修・企画担当者）向けの１日体験会なども実施しています。
プログラムや指導料については、お問い合わせ下さい。
http://www.paa21.co.jp/index.html

南足柄市中沼３０５-1　電話：０４６５-７２-０２３０

あしがらの温泉 おんり～ゆ～（徒歩で5分）

※入湯料が必要（足柄ふれあいの村利用の場合・大人のみ割引券あり）

◆木々に囲まれ森林浴と温泉浴が同時に楽しめるモダン湯治スタイルがコンセプトの温浴施設です。泉質は硫黄成分を含む療養泉。

開館時間：１０：００～２１：３０まで
入館時間：２０：００まで
※館内設備メンテナンス等による臨時休業日がございます。

利用料金：日帰り入浴　大人：１８００円　小学生：９００円
露天風呂付貸室料金（一室、13時～15時）
1時間　３０００円（延長１５００円）
※料金は、すべて税抜です。
南足柄市広町１５２０－１　電話：０４６５-７２-１１２６

夕日の滝（車で30分）

◆酒匂川の支流、内川の上流に位置する落差２３メートルの滝です。新緑、紅葉ともに美しく、夏はキャンプ場が開かれ水遊びでにぎわいます。７月第一日曜日には、登山やキャンプの安全祈願のため「夕日の滝びらき」が行われます。金太郎が産湯をつかった滝と伝えられています。

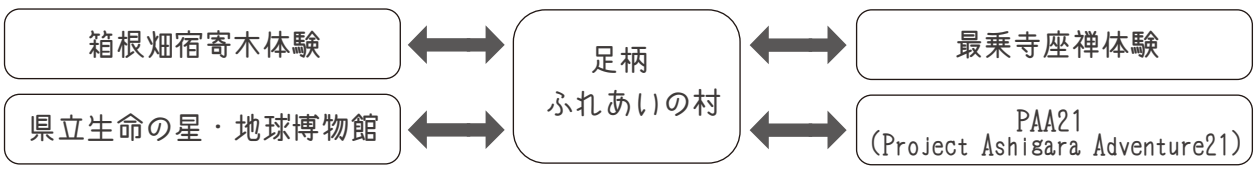
★　規模　：落差２３ｍ／幅５ｍ
その他　：駐車場　、約３０台（無料）

南足柄市産業振興課　電話：０４６５－７３－８０３１
休日：０４６５－７４－２１１１

五本松・大雄町・花咲く里山協議会（徒歩で15分）

◆花咲く里山では農家の方が、ざる菊や桜を植え、一年を通じて花が咲く里山作りに取り組んでいます。
四季折々美しい花々を鑑賞しながら散策できます。
春・・・桜、菖蒲　　秋・・・ざる菊、紅葉

電話：０４６５-７３-１０８７



メモ

感動の森

神奈川県立 足柄ふれあいの村

平成２９年度　利用・活動の手引き

指定管理者：
株式会社足柄グリーンサービス・
関東学院　グループ
発行：平成２９年2月21日
編集：足柄ふれあいの村

所管課：神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課
TEL :045-210-1111（代表）